

第 1 8 回
幸田町住民意識調査
報告書

平成 2 5 年 2 月
幸田町

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の目的	2
2 調査方法等	2
3 報告書の見方	2
第2章 回答者の属性（問11～問16）	3
1 性別（問11）	4
2 年齢（問12）	5
3 職業（問13）	6
4 家族構成（問14）	7
5 小学校区（問15）	8
6 居住年数（問16）	9
第3章 調査結果（問1～問10）	10
1 住みやすさ（問1）	11
1－1 住みやすさの経年比較.....	11
1－2 住みやすさの属性別の傾向	12
1－3 住みやすい理由（問2－1）	15
1－4 住みにくい理由（問2－2）	17
2 町政への関心（問3）	19
2－1 年齢別の町政への関心.....	20
2－2 関心がある理由（問4－1）	21
2－3 関心がない理由（問4－2）	22
3 町政の情報源（問5）	23
4 住宅用火災警報器の設置状況（問6）	24
5 男女共同参画社会	25
5－1 「男女共同参画社会」の意味（問7）	25
5－2 男女の地位の平等（問8）	26
5－3 行政が力を入れるべきこと（問9）	28
6 総合計画各施策の満足度・重要度（問10）	30
第4章 自由意見	34
資料 調査票.....	52

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

町政に対する町民の意識と評価を把握し、町政運営の基礎資料とする。

2 調査方法等

(1) 調査対象

18歳以上の町民 1,500 名

(平成 24 年 10 月 1 日時点での総人口 38,543 人、うち 18 歳以上 30,773 人)

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(4) 調査期間

平成 24 年 10 月 18 日 (木) ～平成 24 年 11 月 4 日 (日)

(5) 回収状況

抽出数 1,500 人 回収数 751 人 回収率 50.1% (前回調査は 41.4%)

(6) 調査項目

- ・幸田町の住みやすさについて (2 問)
- ・町政への関心について (2 問)
- ・町政の情報源について (1 問)
- ・住宅用火災警報器の設置状況について (1 問)
- ・男女共同参画社会について (3 問)
- ・総合計画の各施策の満足度と重要度について (1 問) 41 施策分
- ・回答者の属性について (6 問)

3 報告書の見方

- ・結果は百分率で表示してあります。小数第 2 位を四捨五入したため、比率の合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答の合計は 100%を超えます。
- ・二重回答や判読不能な回答は無回答に含めています。

第2章 回答者の属性

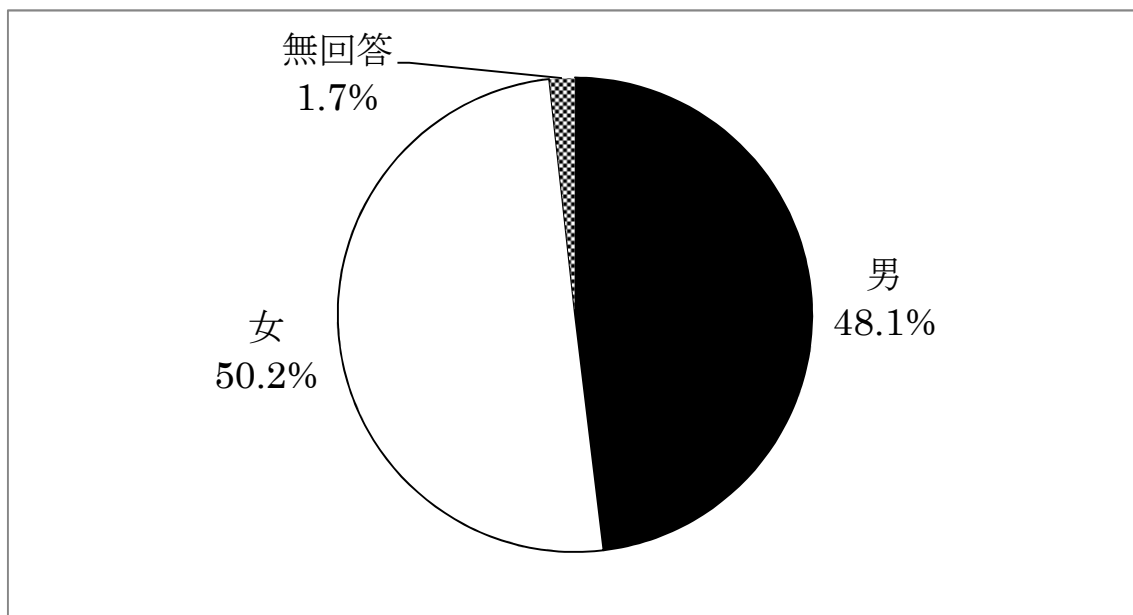
(問1 1～問1 6)

1 性別（問 1 1）

回答者の性別は、「男」が 48.1%、「女」が 50.2%となっています。

選択肢	回答数	構成比
男	361	48.1%
女	377	50.2%
無回答	13	1.7%
合計	751	100.0%

図 1 回答者の性別

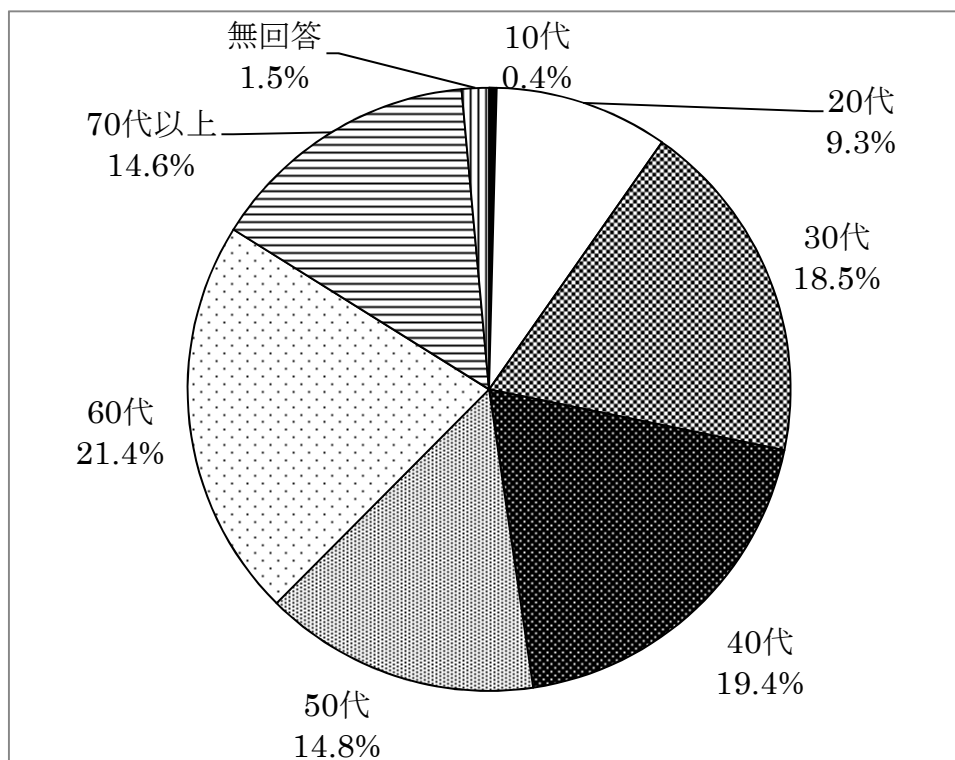


2 年齢（問１２）

回答者の年齢では、「60代」が21.4%と最も多く、次いで「40代」が19.4%、「30代」が18.5%、「50代」が14.8%、「70代以上」が14.6%、「20代」が9.3%、「10代」が0.4%となっています。

選択肢	回答数	構成比	発送数	回収率
10代	3	0.4%	26	11.5%
20代	70	9.3%	214	32.7%
30代	139	18.5%	329	42.2%
40代	146	19.4%	305	47.9%
50代	111	14.8%	202	55.0%
60代	161	21.4%	230	70.0%
70代以上	110	14.6%	194	56.7%
無回答	11	1.5%		
合計	751	100.0%	1,500	50.1%

図 2 回答者の年齢

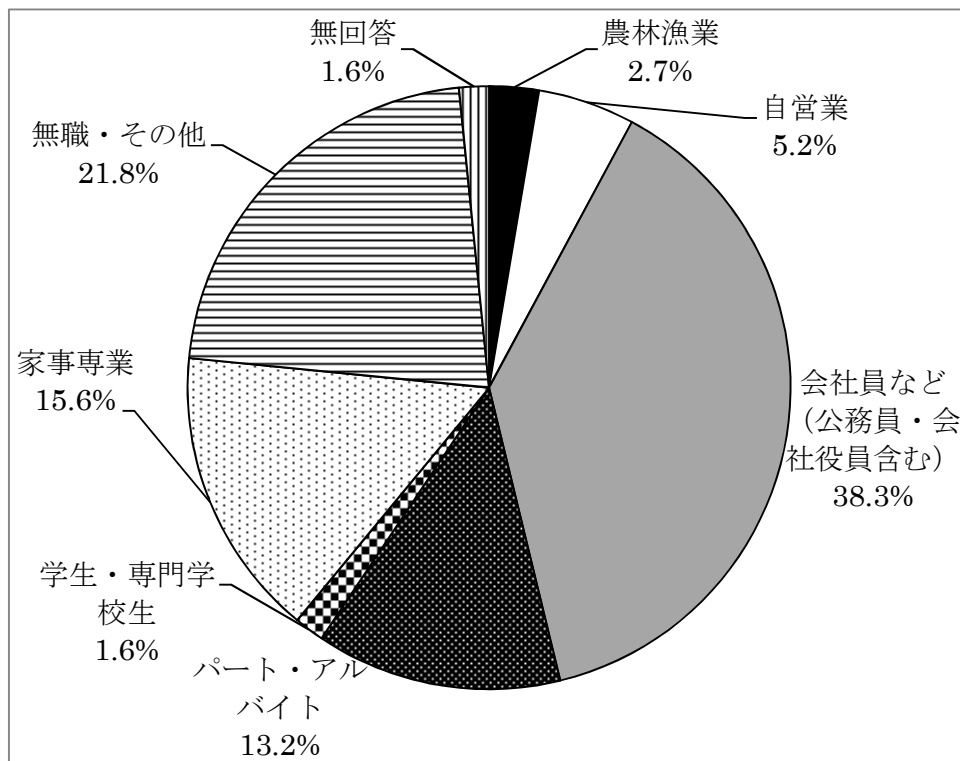


3 職業（問13）

回答者の職業では、「会社員など（公務員・会社役員含む）」が 38.3%と最も多く、次いで「無職・その他」が 21.8%、「家事専業」が 15.6%、「パート・アルバイト」が 13.2%、「自営業」が 5.2%、「農林漁業」が 2.7%、「学生・専門学校生」が 1.6%となっています。

選択肢	回答数	構成比
農林漁業	20	2.7%
自営業	39	5.2%
会社員など(公務員・会社役員含む)	288	38.3%
パート・アルバイト	99	13.2%
学生・専門学校生	12	1.6%
家事専業	117	15.6%
無職・その他	164	21.8%
無回答	12	1.6%
合計	751	100.0%

図 3 回答者の職業

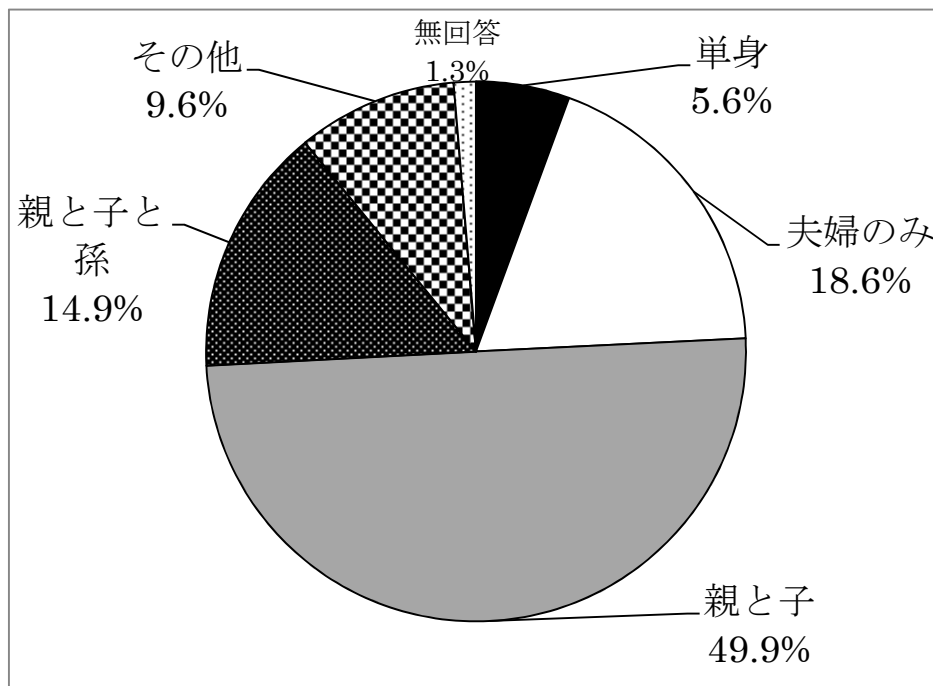


4 家族構成（問１４）

回答者の家族構成では、「親と子」が 49.9%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が 18.6%、「親と子と孫」が 14.9%、「その他」が 9.6%、「単身」が 5.6%となっています。

選択肢	回答数	構成比
単身	42	5.6%
夫婦のみ	140	18.6%
親と子	375	49.9%
親と子と孫	112	14.9%
その他	72	9.6%
無回答	10	1.3%
合計	751	100.0%

図 4 回答者の家族構成

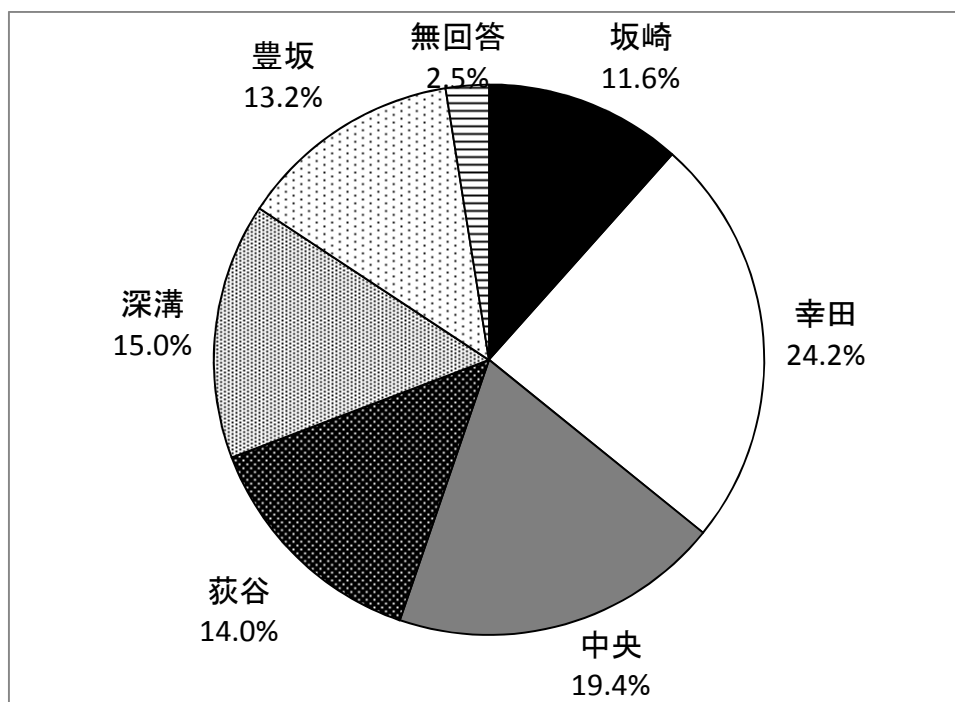


5 小学校区（問１５）

回答者の小学校区では、「幸田」が 24.2%と最も多く、次いで「中央」が 19.4%、「深溝」が 15.0%、「荻谷」が 14.0%、「豊坂」が 13.2%、「坂崎」が 11.6%となっています。

選択肢	回答数	構成比
坂崎	87	11.6%
幸田	182	24.2%
中央	146	19.4%
荻谷	105	14.0%
深溝	113	15.0%
豊坂	99	13.2%
無回答	19	2.5%
合計	751	100.0%

図 5 回答者の小学校区

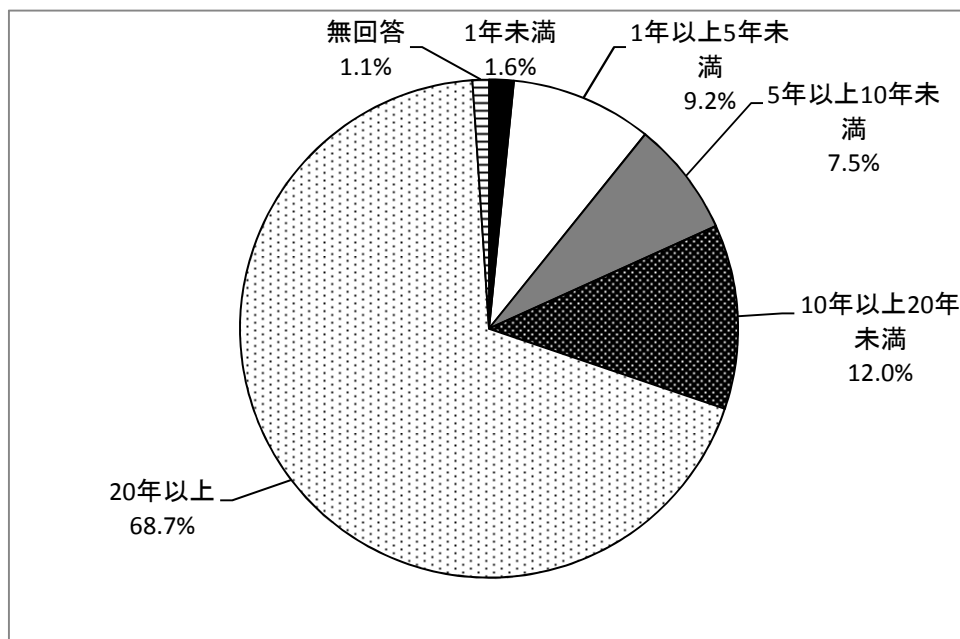


6 居住年数（問 16）

回答者の居住年数では、「20 年以上」が 68.7%と最も多く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 12.0%、「1 年以上 5 年未満」が 9.2%、「5 年以上 10 年未満」が 7.5%、「1 年未満」が 1.6%となっています。

選択肢	回答数	構成比
1 年未満	12	1.6%
1 年以上 5 年未満	69	9.2%
5 年以上 10 年未満	56	7.5%
10 年以上 20 年未満	90	12.0%
20 年以上	516	68.7%
無回答	8	1.1%
合計	751	100.0%

図 6 回答者の居住年数



第 3 章 調査結果

(問 1 ～ 問 1 0)

1 住みやすさ（問1）

幸田町の住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」が55.3%と最も多く、次いで「とても住みやすい」が29.2%と、8割以上（84.5%）の人が“住みやすい”としています。

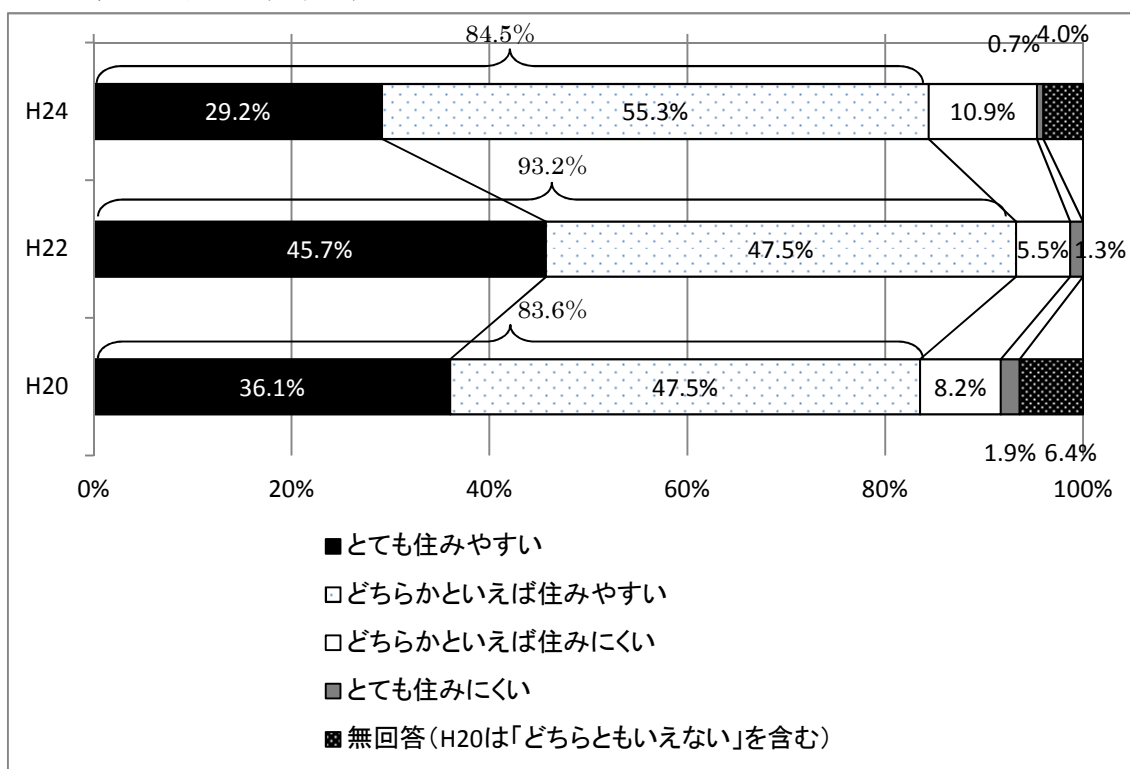
一方、「とても住みにくい」（0.7%）と「どちらかといえば住みにくい」（10.9%）を合わせた“住みにくい”とした人の割合は約1割（11.6%）となっています。

選択肢	回答数	構成比
とても住みやすい	219	29.2%
どちらかといえば住みやすい	415	55.3%
どちらかといえば住みにくい	82	10.9%
とても住みにくい	5	0.7%
無回答	30	4.0%
合計	751	100.0%

1-1 住みやすさの経年比較

平成22年度調査と比較すると、“住みやすい”とした人の割合は8.7ポイント減少し、“住みにくい”とした人の割合は4.8ポイント増加しました。

図7 住みやすさの経年比較

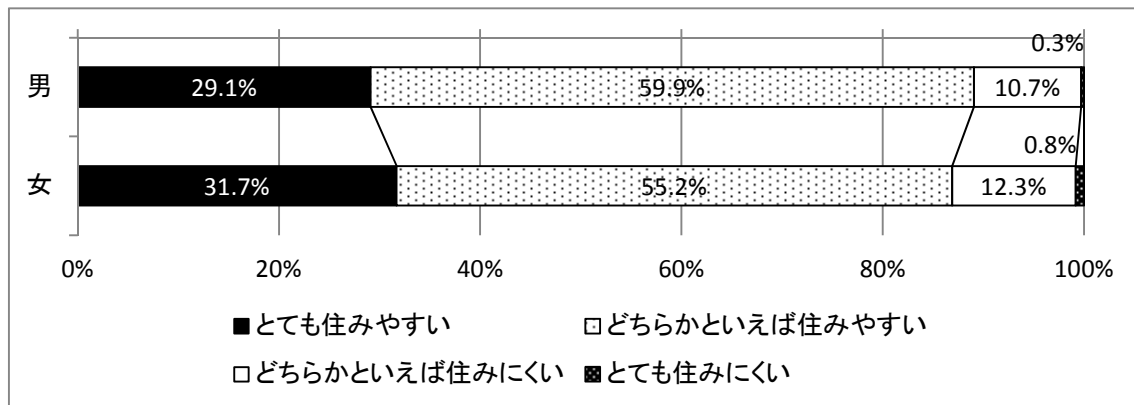


1-2 住みやすさの属性別の傾向

● 性別別にみた住みやすさ

“住みやすい”と回答した人の割合は、男が89.0%、女が86.9%であり、男の方が2.1%多くなっています。

図8 性別別にみた住みやすさ

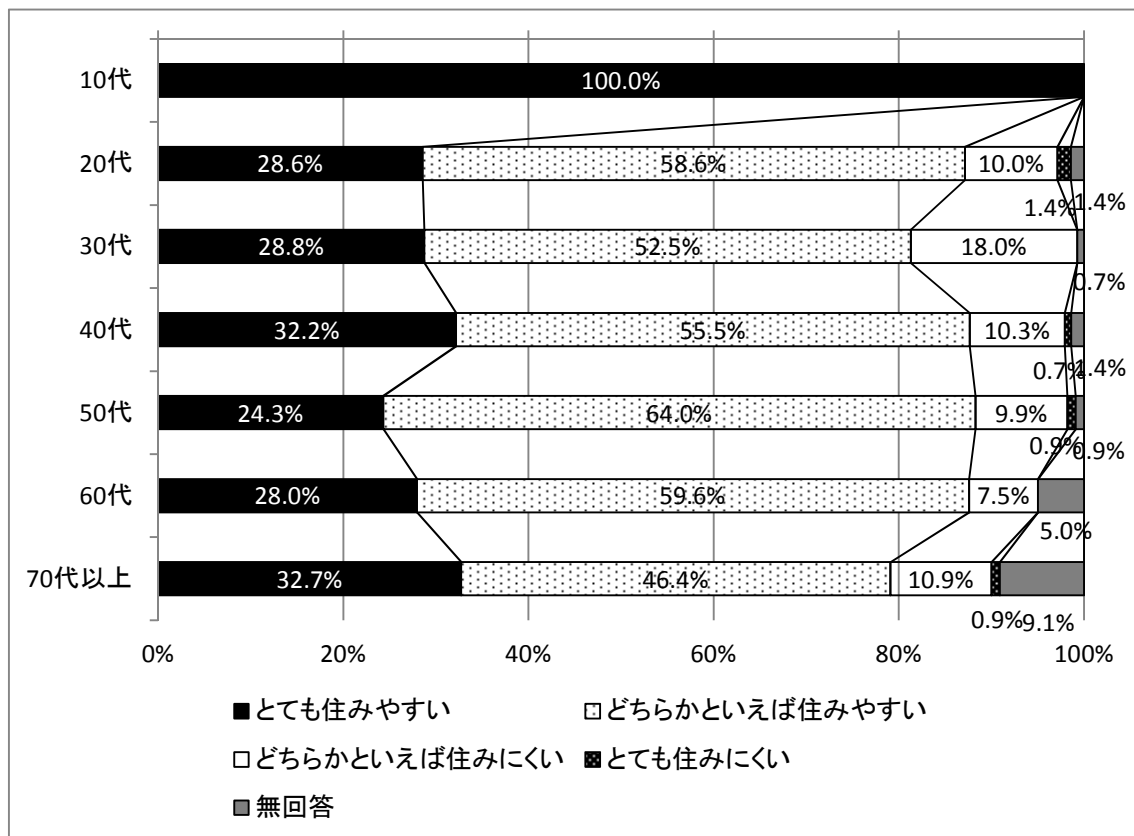


● 年齢別にみた住みやすさ

サンプル数が少ない10代を除くと、“住みやすい”と回答した人の割合は、「50代」が最も多く88.3%となっています。

一方、“住みにくい”と回答した人の割合は、「30代」が最も多く18.0%となっています。

図9 年齢別にみた住みやすさ

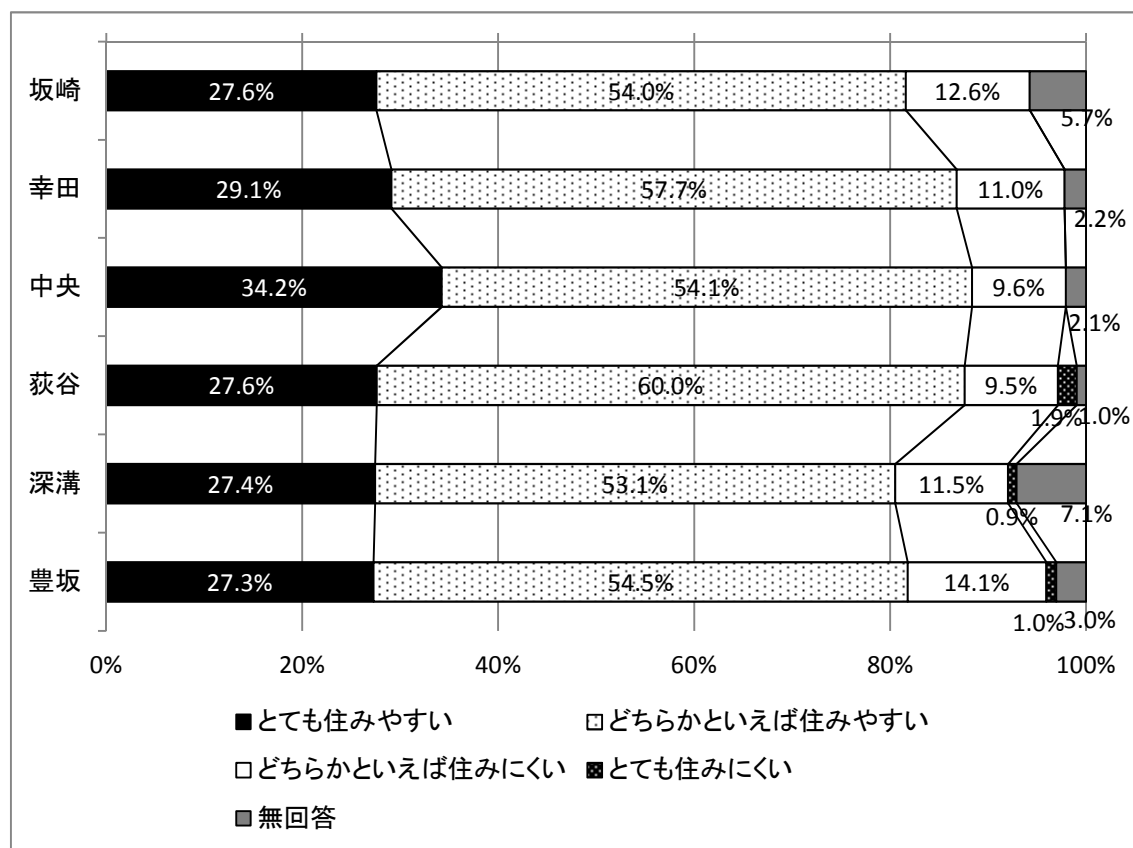


● 学区別にみた住みやすさ

“住みやすい”と回答した人の割合は、「中央」が最も多く、88.3%となっています。

一方、“住みにくい”と回答した人の割合は、「豊坂」が最も多く、15.1%となっています。

図 10 学区別にみた住みやすさ

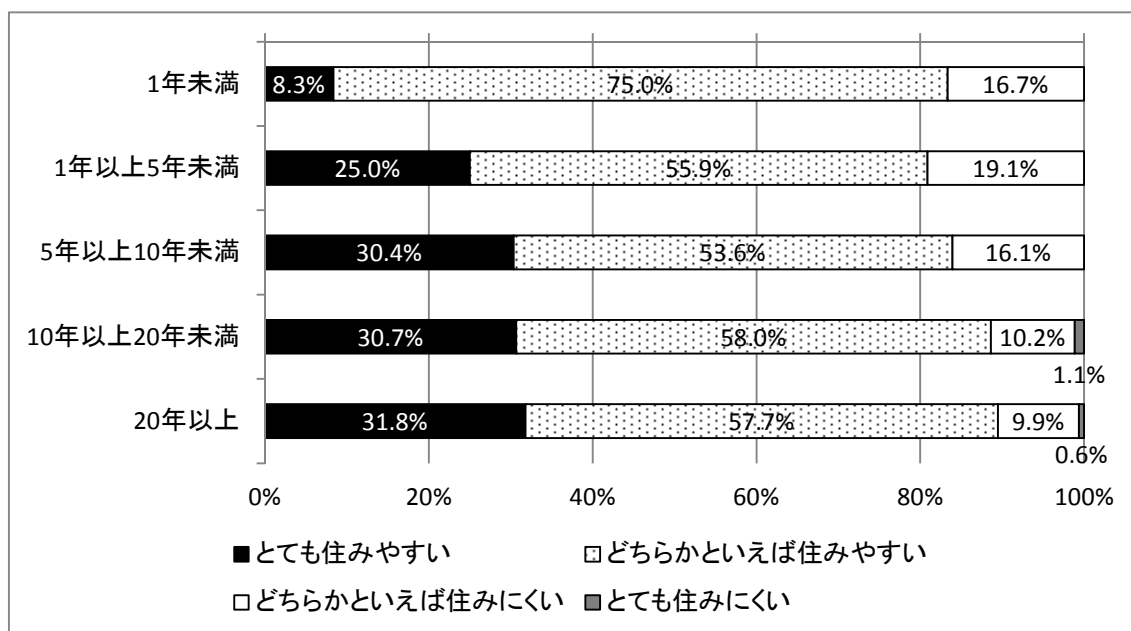


● 居住年数別にみた住みやすさ

“住みやすい”と回答した人の割合は、「20年以上」が最も多く、89.5%となっています。

一方、“住みにくい”と回答した人の割合は、「1年以上5年未満」が最も多く、19.1%となっています。

図 11 居住年数別にみた住みやすさ



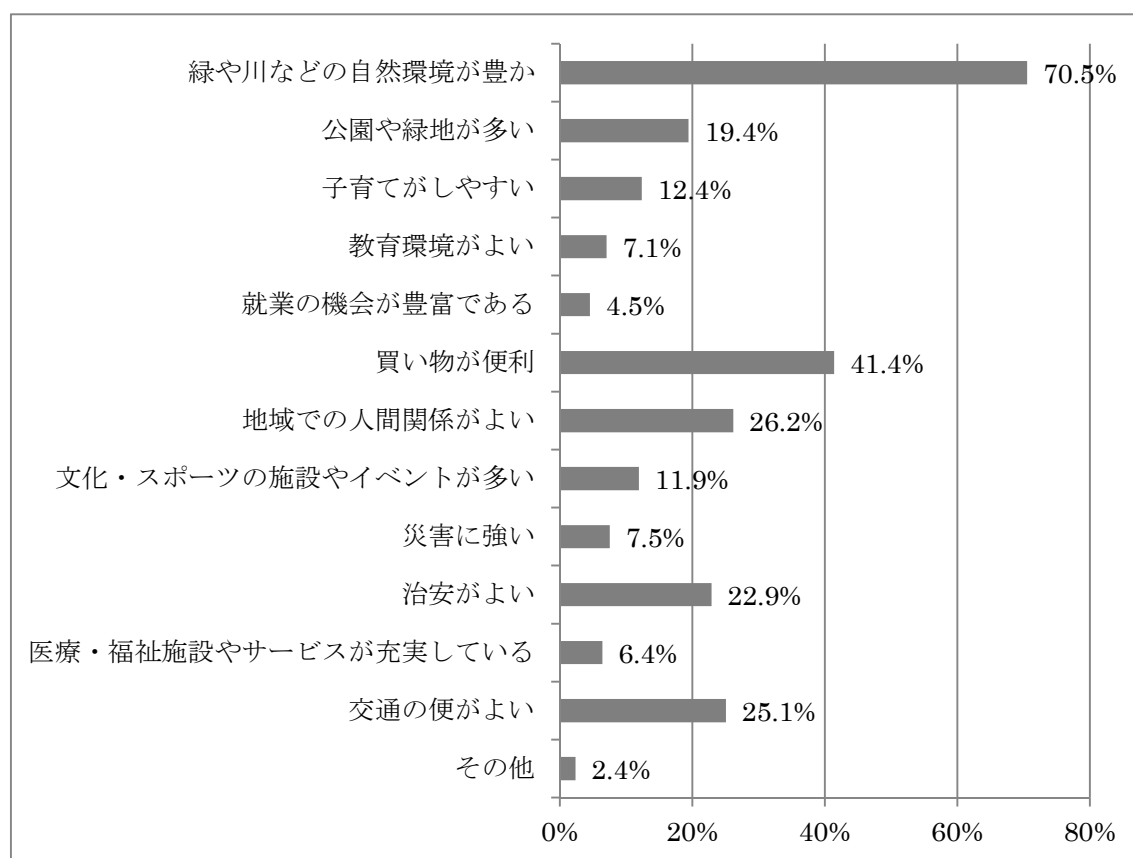
1－3 住みやすい理由（問2－1）

回答数は3つまでとしました。

「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の住みやすい理由では、「緑や川などの自然環境が豊か」が 70.5%で最も多く、次いで、「買い物が便利」が 41.4%となっています。

選択肢	回答数	構成比
緑や川などの自然環境が豊か	450	70.5%
公園や緑地が多い	124	19.4%
子育てがしやすい	79	12.4%
教育環境がよい	45	7.1%
就業の機会が豊富である	29	4.5%
買い物が便利	264	41.4%
地域での人間関係がよい	167	26.2%
文化・スポーツの施設やイベントが多い	76	11.9%
災害に強い	48	7.5%
治安がよい	146	22.9%
医療・福祉施設やサービスが充実している	41	6.4%
交通の便がよい	160	25.1%
その他	15	2.4%
合計	1644	257.7%
回答者数	638	

図 12 住みやすい理由



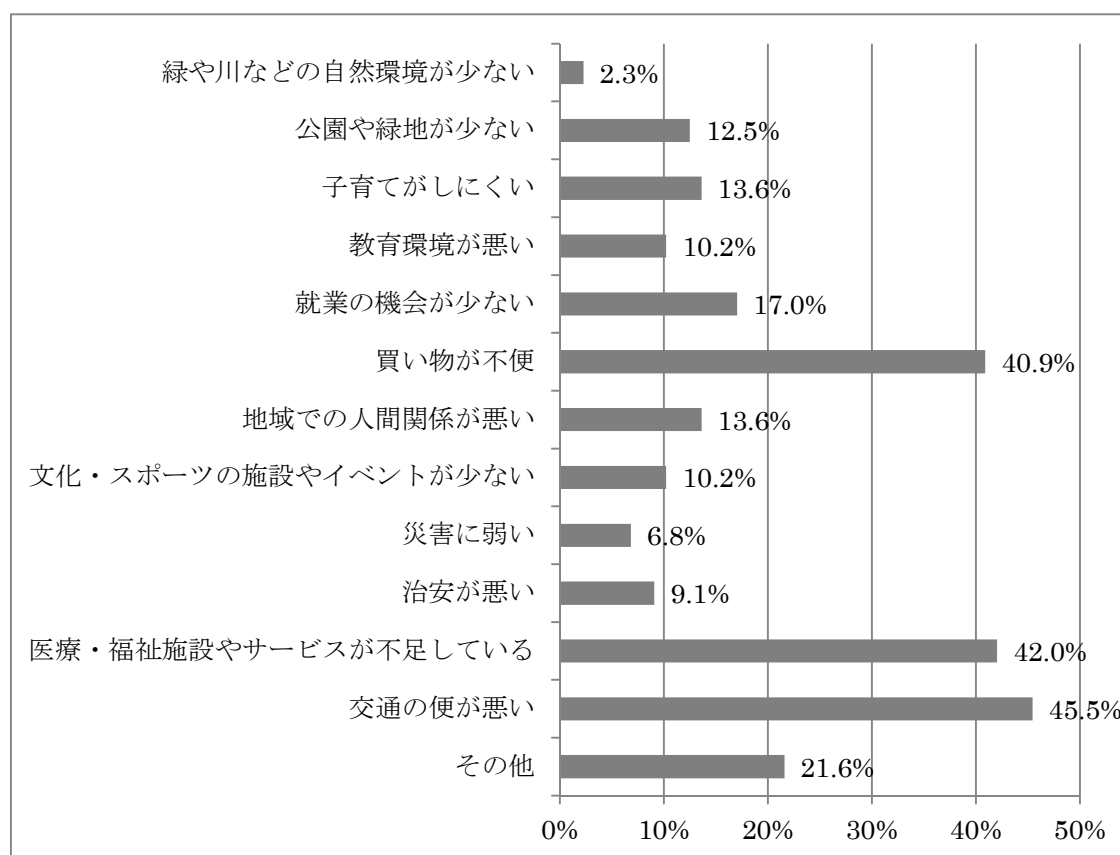
1－4 住みにくい理由（問2－2）

回答数は3つまでとしました。

「とても住みにくい」または「どちらかといえば住みにくい」と回答した人の住みにくい理由では、「交通の便が悪い」が 45.5%で最も多く、次いで、「医療・福祉施設やサービスが不足している」が 42.0%となっています。

選択肢	回答数	構成比
緑や川などの自然環境が少ない	2	2.3%
公園や緑地が少ない	11	12.5%
子育てがしにくい	12	13.6%
教育環境が悪い	9	10.2%
就業の機会が少ない	15	17.0%
買い物が不便	36	40.9%
地域での人間関係が悪い	12	13.6%
文化・スポーツの施設やイベントが少ない	9	10.2%
災害に弱い	6	6.8%
治安が悪い	8	9.1%
医療・福祉施設やサービスが不足している	37	42.0%
交通の便が悪い	40	45.5%
その他	19	21.6%
合計	216	245.5%
回答者数	88	

図 13 住みにくい理由



2 町政への関心（問3）

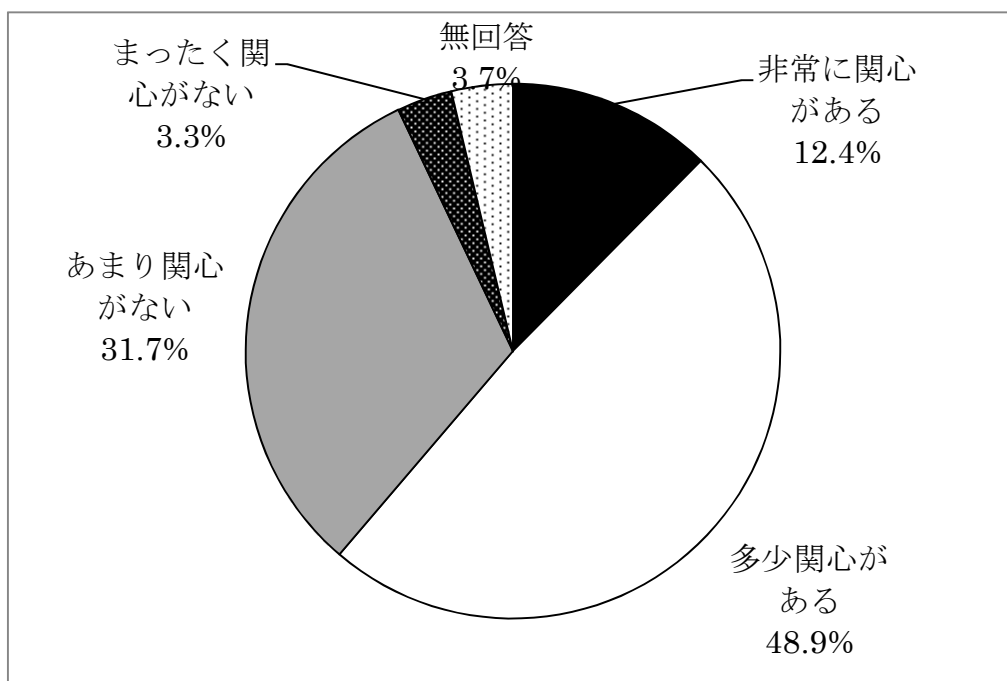
町政への関心については、「多少関心がある」が48.9%と最も多く、次いで「あまり関心がない」が31.7%となっています。

「非常に関心がある」（12.4%）と「多少関心がある」（48.9%）を合わせた“関心がある”とした人の割合は約6割（61.3%）となっています。

一方、「あまり関心がない」（31.7%）と「まったく関心がない」（3.3%）を合わせた“住みにくい”とした人の割合は約4割（35.0%）となっています。

選択肢	回答数	構成比
非常に関心がある	93	12.4%
多少関心がある	367	48.9%
あまり関心がない	238	31.7%
まったく関心がない	25	3.3%
無回答	28	3.7%
合計	751	100.0%

図 14 町政への関心

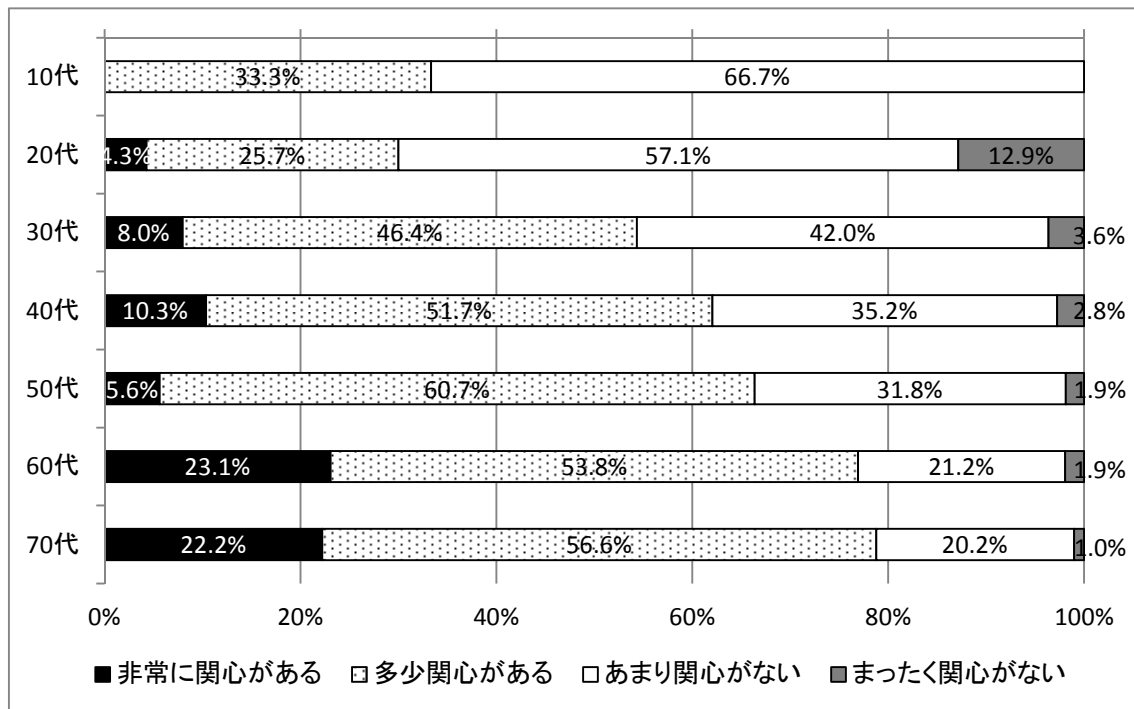


2-1 年齢別の町政への関心

サンプル数が少ない 10 代を除くと、“関心がある”と回答した人の割合は、「70 代以上」が最も多く 78.8%となっています。

一方、“関心がない”と回答した人の割合は、「20 代」が最も多く 70.0%となっています。

図 15 年齢別の町政への関心



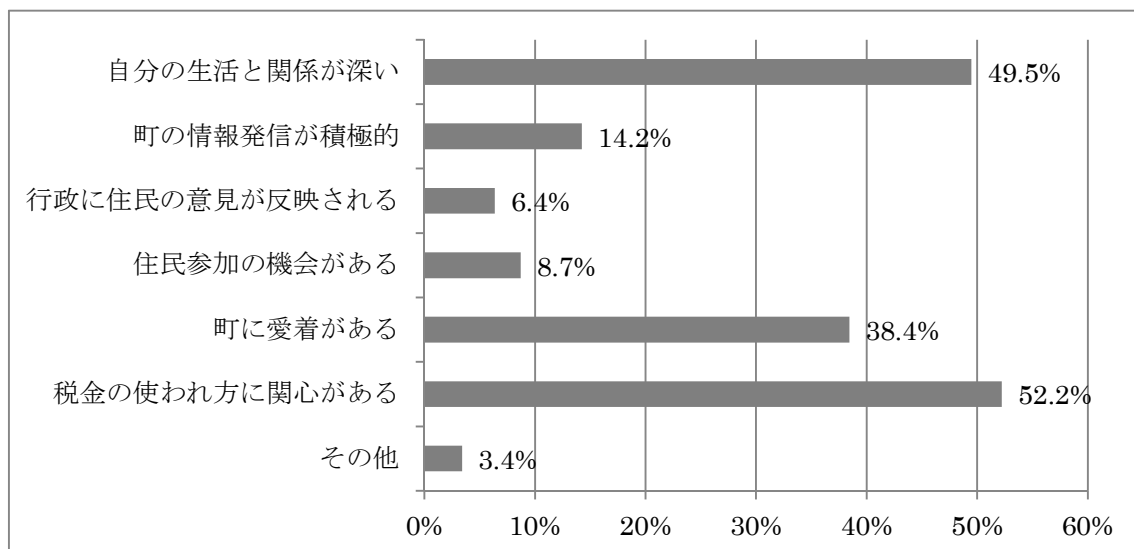
2-2 関心がある理由（問4-1）

回答数は2つまでとしました。

「非常に関心がある」または「多少関心がある」と回答した人の関心がある理由では、「税金の使われ方に関心がある」が52.2%と最も多く、次いで、「自分の生活と関係が深い」が49.5%となっています。

選択肢	回答数	構成比
自分の生活と関係が深い	233	49.5%
町の情報発信が積極的	67	14.2%
行政に住民の意見が反映される	30	6.4%
住民参加の機会がある	41	8.7%
町に愛着がある	181	38.4%
税金の使われ方に関心がある	246	52.2%
その他	16	3.4%
合計	814	172.8%
回答者数	471	

図 16 関心がある理由



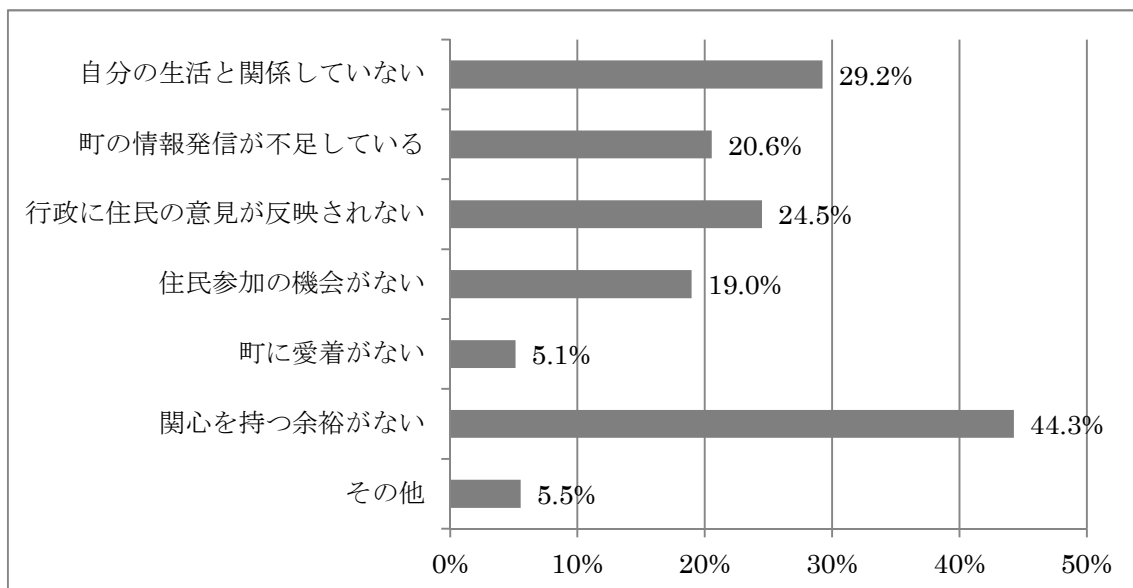
2－3 関心がない理由（問４－２）

回答数は２つまでとしました。

「まったく関心がない」または「あまり関心がない」と回答した人の関心がない理由では、「関心を持つ余裕がない」が 44.3%と最も多く、次いで、「自分の生活と関係していない」が 29.2%となっています。

選択肢	回答数	構成比
自分の生活と関係していない	74	29.2%
町の情報発信が不足している	52	20.6%
行政に住民の意見が反映されない	62	24.5%
住民参加の機会がない	48	19.0%
町に愛着がない	13	5.1%
関心を持つ余裕がない	112	44.3%
その他	14	5.5%
合計	375	148.2%
回答者数	253	

図 17 関心がない理由



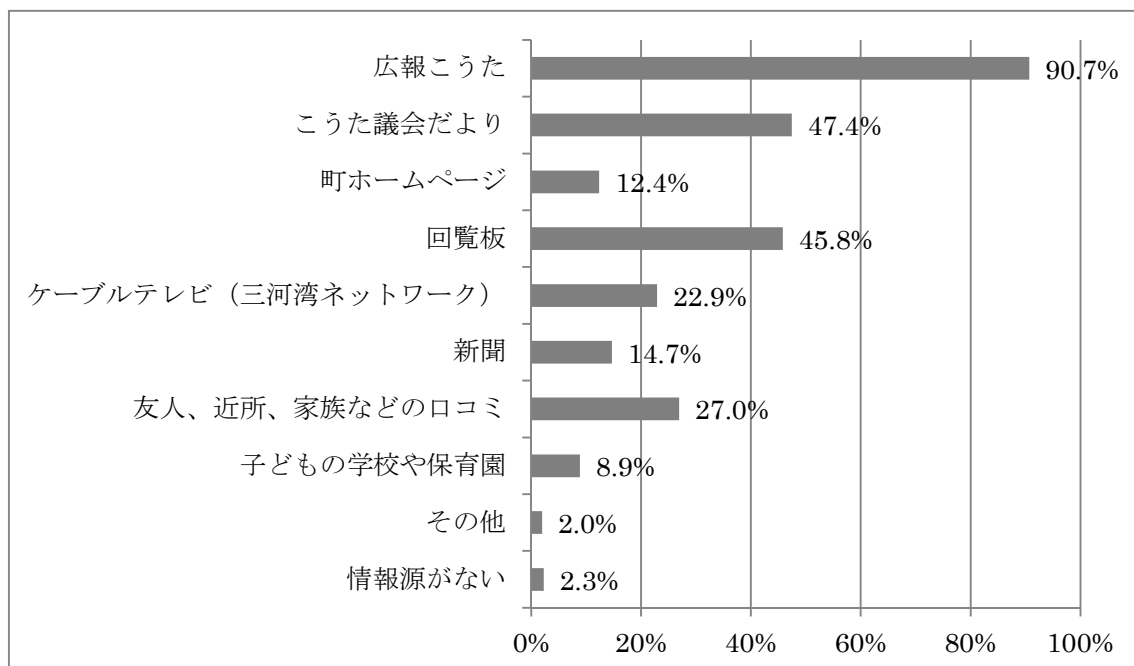
3 町政の情報源（問5）

回答数はいくつでもとしました。

町政の情報源は、「広報こうた」が 90.7%で最も多く、次いで、「こうた議会だより」が 47.4%、次いで「回覧板」が 45.8%となっています。

選択肢	回答数	構成比
広報こうた	673	90.7%
こうた議会だより	352	47.4%
町ホームページ	92	12.4%
回覧板	340	45.8%
ケーブルテレビ(三河湾ネットワーク)	170	22.9%
新聞	109	14.7%
友人、近所、家族などの口コミ	200	27.0%
子どもの学校や保育園	66	8.9%
その他	15	2.0%
情報源がない	17	2.3%
合計	1936	274.1%
回答者数	742	
無回答者数	9	

図 18 町政の情報源



4 住宅用火災警報器の設置状況（問6）

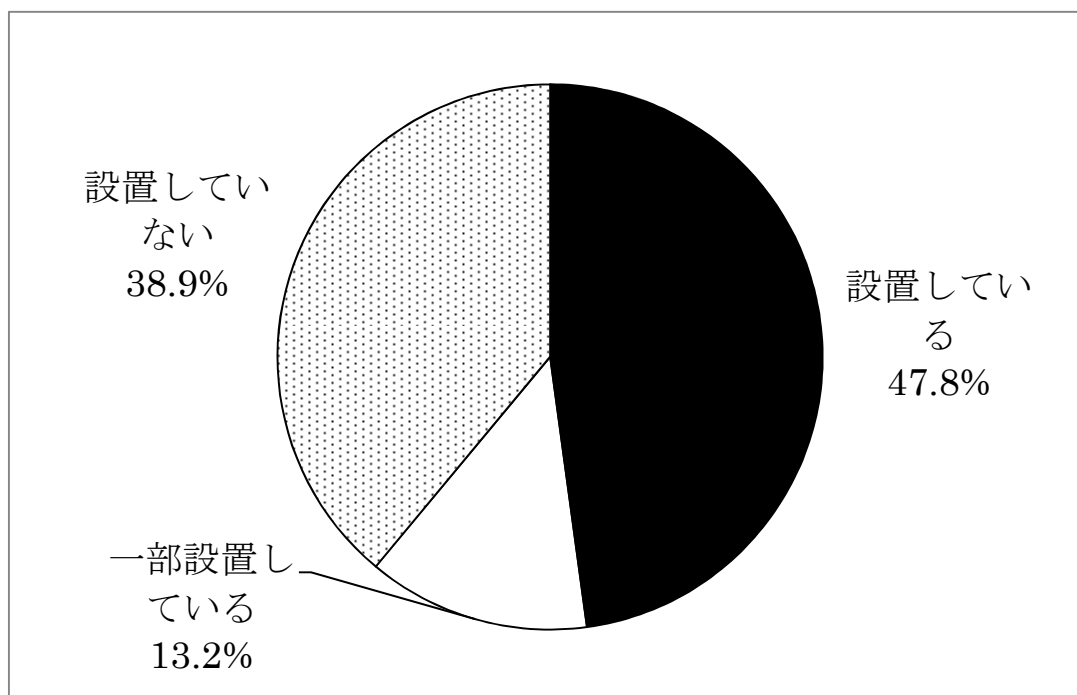
設置状況の現状を把握し、設置率の向上を図るために尋ねました。なお、愛知県は平成 18 年度から新築住宅への設置を、平成 20 年度から既存住宅への設置を義務化しています。消防庁が調査した平成 24 年 6 月 1 日時点での設置状況の推計は、全国が 77.5%、愛知県が 81.4%です。

「設置している」が 47.3%、「一部設置している」が 13.0%で、設置状況は 60.3%となっています。

※注 消防庁の調査と本調査では、調査手法や推計値の算出に相違点がありますので、比較はできません。

選択肢	回答数	構成比
設置している	355	47.3%
一部設置している	98	13.0%
設置していない	289	38.5%
無回答	9	1.2%
合計	751	100.0%

図 19 住宅用火災警報器の設置状況



5 男女共同参画社会

平成25年度が「幸田町男女共同参画プラン」の計画期間の中間年に当たります。
計画見直しの参考とするために、指標値などを尋ねました。

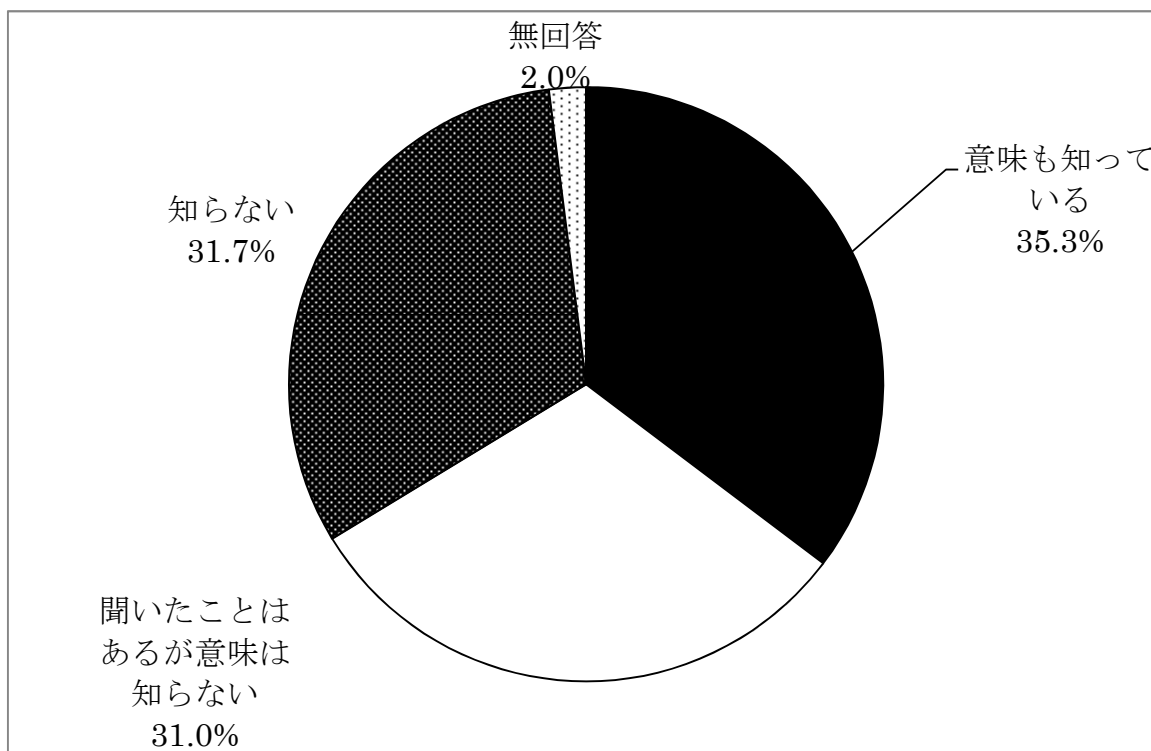
5-1 「男女共同参画社会」の意味（問7）

「意味も知っている」が35.3%と最も多く、次いで「知らない」が31.7%、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」が31.0%となっています。

平成30年度の目標値は40%であり、まだ認知度が低い状況です。

選択肢	今回		H20	
	回答数	構成比	回答数	構成比
意味も知っている	265	35.3%	164	35.3%
聞いたことはあるが意味は知らない	233	31.0%	156	33.5%
知らない	238	31.7%	132	28.4%
無回答	15	2.0%	13	2.8%
合計	751	100.0%	465	100.0%

図 20 「男女共同参画社会」の意味



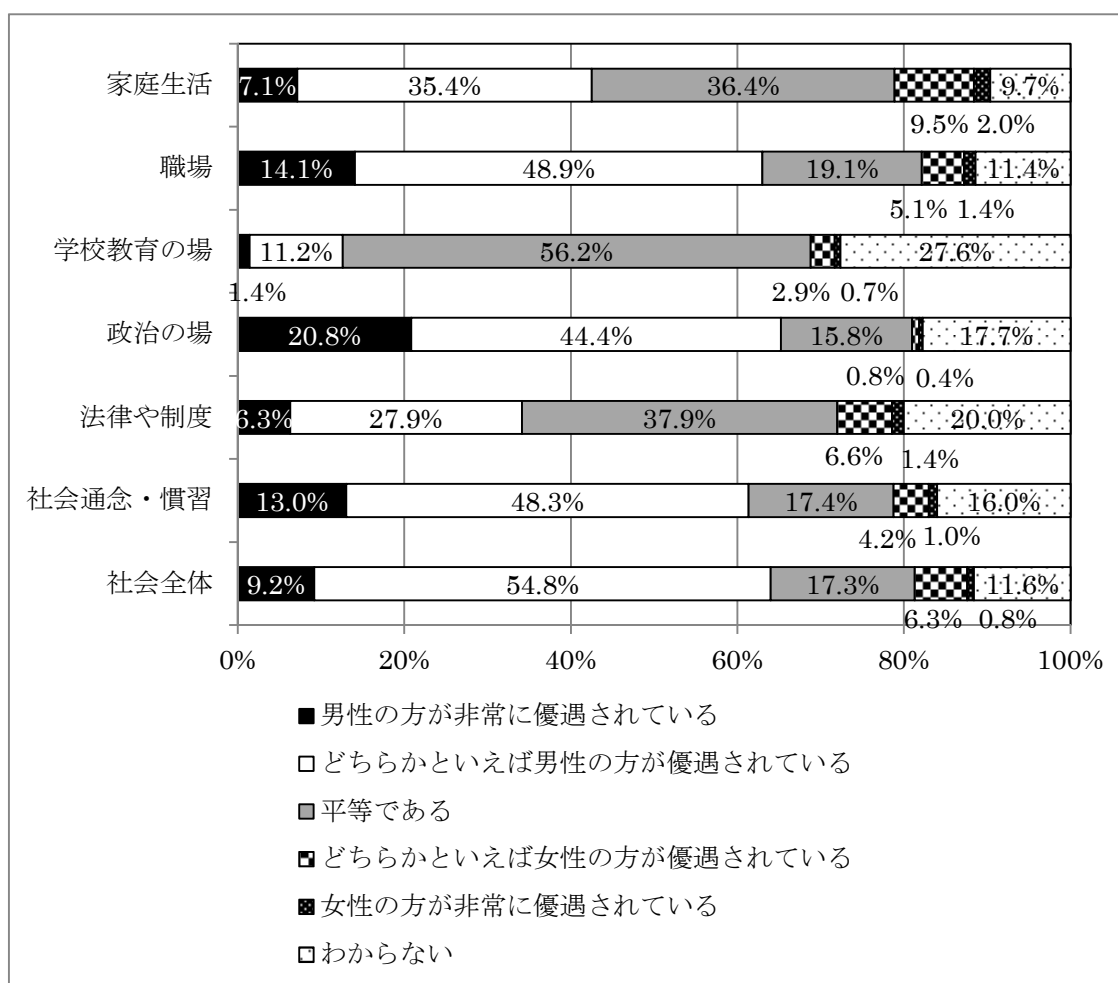
5－2 男女の地位の平等（問8）

分野別の男女の地位評価について、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた“男性の方が優遇されている”と回答した割合が最も多かった分野は「政治の場」で65.2%でした。

一方、「平等である」と回答した割合が最も多かったのは「学校教育の場」で56.2%でした。

選択肢	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
家庭生活	7.1%	35.4%	36.4%	9.5%	2.0%	9.7%
職場	14.1%	48.9%	19.1%	5.1%	1.4%	11.4%
学校教育の場	1.4%	11.2%	56.2%	2.9%	0.7%	27.6%
政治の場	20.8%	44.4%	15.8%	0.8%	0.4%	17.7%
法律や制度	6.3%	27.9%	37.9%	6.6%	1.4%	20.0%
社会通念・慣習	13.0%	48.3%	17.4%	4.2%	1.0%	16.0%
社会全体	9.2%	54.8%	17.3%	6.3%	0.8%	11.6%

図 21 男女の地位の平等



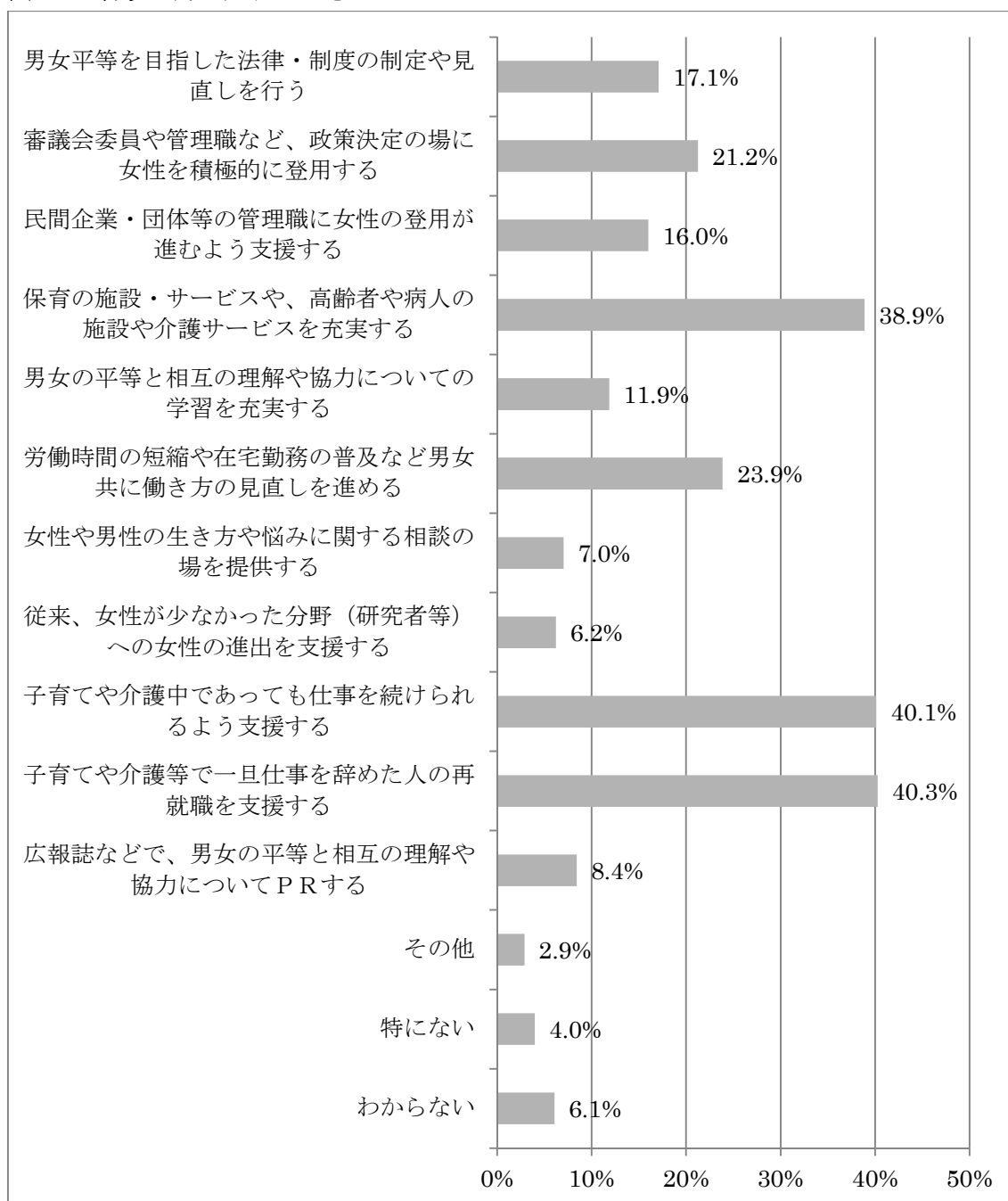
5-3 行政が力を入れるべきこと（問9）

回答数はいくつでもとしました。

行政が力を入れるべきことは、「子育てや介護等で一旦仕事を辞めた人の再就職を支援する」が40.3%で最も多く、次いで、「子育てや介護中であっても仕事を続けられるよう支援する」が40.1%、次いで「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」が38.9%となっています。

選択肢	回答数	構成比
男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う	124	17.1%
審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	154	21.2%
民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むよう支援する	116	16.0%
保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する	282	38.9%
男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する	86	11.9%
労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女共に働き方の見直しを進める	173	23.9%
女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する	51	7.0%
従来、女性が少なかった分野（研究者等）への女性の進出を支援する	45	6.2%
子育てや介護中であっても仕事を続けられるよう支援する	291	40.1%
子育てや介護等で一旦仕事を辞めた人の再就職を支援する	292	40.3%
広報誌などで、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする	61	8.4%
その他	21	2.9%
特になし	29	4.0%
わからない	44	6.1%
合計	1,769	244.0%
回答者数	725	

図 22 行政が力を入れるべきこと



6 総合計画各施策の満足度・重要度（問10）

総合計画の施策である41項目の取組について、それぞれ満足度と重要度を5段階で尋ねました。

「満足している」「重要である」を2ポイント、「やや満足している」「やや重要である」を1ポイント、「どちらともいえない」を0ポイント、「やや不満である」「あまり重要でない」を-1ポイント、「不満である」「重要でない」を-2ポイントとして合計ポイントを算出しました。

図24「総合計画各施策の満足度・重要度」によって、施策ごとの相対的に位置づけがわかります。

満足度、重要度の高低により4つの領域に分けると、図23「グラフの見方」のような対応が求められます。ただし、回答するに当たり判断材料が不十分なため、この結果のみで今後の方向性を決定するのではなく、将来性や緊急性を考慮して判断する必要があります。

また、「重要度」－「満足度」でギャップ値を算出しました。グラフ上の平均値の補助線から左上にある項目は、ギャップ値が大きく、住民のニーズに对应されていない分野と考えられます。

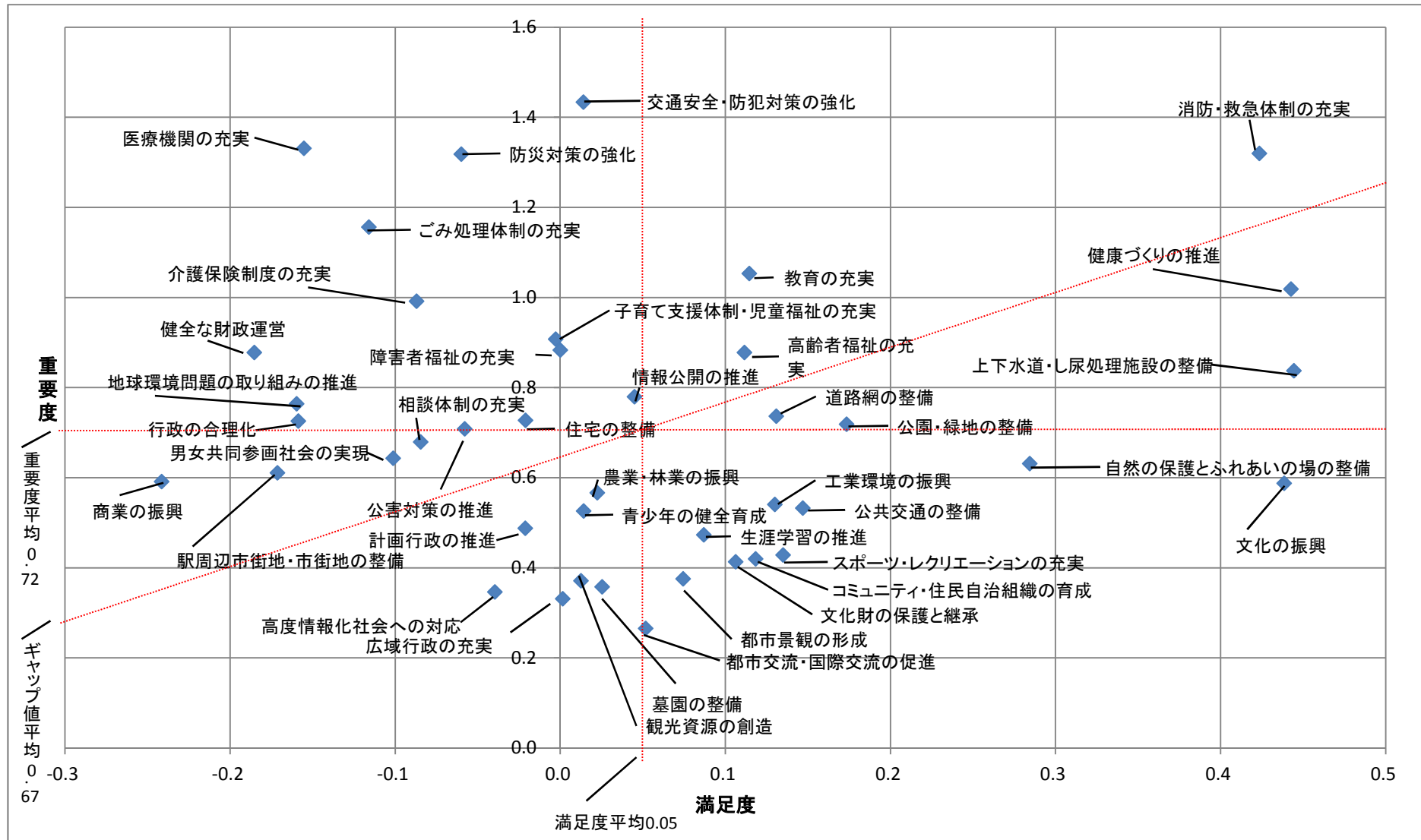
図23 グラフの見方

高い ↑ 重要度	A（重点課題領域） ■ニーズ対応策の検討 重要度：高い 満足度：低い	B（維持領域） ■低コスト化、満足度維持 重要度：高い 満足度：高い
	C（見直し領域） ■関心度の引き上げ、廃止検討 重要度：低い 満足度：低い	D（縮小領域） ■規模縮小 重要度：低い 満足度：高い
	低い	満足度 → 高い

施策		満足度		重要度		ギャップ	
		ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位
1	防災対策の強化	-0.06	31	1.32	4	1.38	3
2	消防・救急体制の充実	0.42	4	1.32	3	0.90	10
3	交通安全・防犯対策の強化	0.01	22	1.43	1	1.42	2
4	道路網の整備	0.13	9	0.74	16	0.61	21
5	公共交通の整備	0.15	7	0.53	29	0.39	31
6	上下水道・し尿処理施設の整備	0.44	1	0.84	13	0.39	28
7	住宅の整備	-0.02	27	0.73	17	0.75	18
8	駅周辺市街地・市街地の整備	-0.17	39	0.61	24	0.78	14
9	都市景観の形成	0.07	16	0.38	36	0.30	38
10	墓園の整備	0.03	19	0.36	38	0.33	34
11	自然の保護とふれあいの場の整備	0.28	5	0.63	23	0.35	33
12	公園・緑地の整備	0.17	6	0.72	19	0.54	23
13	地球環境問題の取り組みの推進	-0.16	38	0.76	15	0.92	8
14	公害対策の推進	-0.06	30	0.71	20	0.77	15
15	ごみ処理体制の充実	-0.12	35	1.16	5	1.27	4
16	商業の振興	-0.24	41	0.59	25	0.83	13
17	工業環境の振興	0.13	10	0.54	28	0.41	27
18	農業・林業の振興	0.02	20	0.57	27	0.54	24
19	観光資源の創造	0.01	23	0.37	37	0.36	32
20	健康づくりの推進	0.44	2	1.02	7	0.58	22
21	医療機関の充実	-0.16	36	1.33	2	1.49	1
22	子育て支援体制・児童福祉の充実	0.00	26	0.91	9	0.91	9
23	障害者福祉の充実	0.00	25	0.88	10	0.88	12
24	高齢者福祉の充実	0.11	13	0.88	12	0.77	16
25	介護保険制度の充実	-0.09	33	0.99	8	1.08	5
26	教育の充実	0.11	12	1.05	6	0.94	7
27	青少年の健全育成	0.01	21	0.53	30	0.51	25

施策		満足度		重要度		ギャップ	
		ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位
28	生涯学習の推進	0.09	15	0.47	32	0.39	29
29	スポーツ・レクリエーションの充実	0.13	8	0.43	33	0.29	39
30	文化財の保護と継承	0.11	14	0.41	35	0.31	36
31	文化の振興	0.44	3	0.59	26	0.15	41
32	都市交流・国際交流の促進	0.05	17	0.27	41	0.21	40
33	コミュニティ・住民自治組織の育成	0.12	11	0.42	34	0.30	37
34	男女共同参画社会の実現	-0.10	34	0.64	22	0.74	19
35	相談体制の充実	-0.08	32	0.68	21	0.76	17
36	計画行政の推進	-0.02	28	0.49	31	0.51	26
37	情報公開の推進	0.04	18	0.78	14	0.73	20
38	高度情報化社会への対応	-0.04	29	0.35	39	0.39	30
39	広域行政の充実	0.00	24	0.33	40	0.33	35
40	行政の合理化	-0.16	37	0.73	18	0.88	11
41	健全な財政運営	-0.19	40	0.88	11	1.06	6
	平均値	0.05		0.72		0.67	

図 24 総合計画各施策の満足度・重要度



第 4 章 自由意見

全回答者 751 人のうち 178 人（23.7%）が自由意見に記入しました。自由意見を分野ごとに分類してまとめました。1 人が回答した内容でも複数の分野がある場合は分野ごとに分けてあります。なお、回答内容は趣旨を損なわない範囲で、誤字などを修正しています。

1 出産・子育て支援

(1) 産婦人科

- 産婦人科の整備を！安心して子どもが産める環境を整えるべき。
- 産科がないことが気になります。若い世帯が増えているので、産科は必要だと思います。
- 病院が少ない。特に産科がなくて困る。子育て支援の前に安心して出産できる場のある町にしてください。妊婦です。岡崎まで 1 時間近くかけて通院しています。
- 産婦人科（分娩ができる）がないのでとても不便です。
- 幸田町にはお産ができる所はありますか？
- 産婦人科がない。子どもを近くで安心して産めるように病院を充実してほしい。
- 子育て世代の者ですが、幸田町に産婦人科がなくなってしまい、不安も生まれたりします。安心できる町の 1 つの条件にもなる産婦人科が作られるといいです。
- 今子どもを産みにくくなっています。「町内に産科がなく、2 人目をあきらめる」ということも聞きました。それと、私は職場に託児所があり、6 ヶ月より復帰することができました。仕事を失うことを考えると 2 人目は考えてしまいます。私が働いていたところでは子どもを 1 人しか産まない人はいませんでしたよ。皆少なくとも 2 人、4 人産んだ人もいます。今の女性に主婦という考えはあまりないと思います。子ども手当もいいですが、それより保育所、小学校の児童クラブの充実をお願いします。

(2) 児童館

- 児童館をもっときれい（？）に充実してほしい。蒲郡までよく行っているのに、幸田にももう少しあるといいです。病児保育などもあったら助かります。土日保育もたまに仕事の人でも受け入れてほしいです。
- 児童館をきれいに建て直してほしい。
- 住んでいる地域は子どもが多いのに遊ぶ場所がなく、子どもが道路にあふれている状態。なんとかしてほしい。幸田小近くに児童館を希望。部活もないのに公園も少なくて、子ども達はどこで運動、遊びをしたらよいのか。これでは子ども達が育ちません。この現状を知れば引っ越しして来る人も増えず、ますます高齢化した町になってしまいます。本当に困っています。

(3) 保育サービス

- 延長保育、児童クラブ、放課後子ども教室を充実させて、希望する子すべてを預かってもらえる安心して働ける町づくりを希望します。
- 都市計画の前にインフラの整備をするべき（特に保育園が足りない）
- 子育て支援センターを増やしてほしい。
- 幸田と蒲郡は（認可外も含む）託児施設が岡崎市に比べるととても少ない。働きたくても子どもを預ける施設がない。公立保育園だと 3 歳未満はすぐ定員に達してしまうのと書類などの審査があるため、産休復帰以外の場合は就活がかなり厳しい。就活では預け先のことを聞かれ、保育園では就

職先のことを聞かれる。公立以外の託児施設をもっと増やすべきだと思います。

- 町立の幼稚園を作してほしい。
- 保育園の保育時間を7時からにしてほしいです。7時30分からではとても仕事に間に合いません。とても困っています。岡崎市では7時からということです（すべての園ではないと思いますが）。今後仕事を復帰するにあたって幸田町ではやっていけないとも考えています。仕事をしながら子育てをする女性にとって保育体制が十分ではないので、今後の充実を強く切望します。

(4) 金銭面の問題

- 子どもの医療費が無料は助かります。
- 若い人が増えるようにするために子どもの教育費、養育費に対する補助を厚くするなど若い人が住みやすい体制をつくる。
- 保育料が高い。パート程度では保育料しか稼げない。正社員でなければ働く意味がない。
- 任意予防接種をもっと補助してほしい。今の世の中子育てにお金がかかります。
- 日・祝日の保育園の料金が高すぎるので、無料にしてほしい。子ども3人だといくらになるか知っていますか？
- 幼稚園の補助金の収入制限の幅を上げてほしい。

(5) その他

- 保育園、小中学校、未来の子ども達を伸ばしてください。
- 家族で遊べる施設がなさすぎ。
- 保育士への処遇が悪すぎる。給与面、業務内容、働き方、すべてにおいてとても報われない状況だと思う。今後、将来の幸田町を背負っていくのは子どもたち。子育ての重要な位置づけとして保育士はなくてはならない存在。現状、保育士を目指す人、復帰する人が減っているのではないか？正規登用（パートからの登用、嘱託からの登用も含む）への門戸や処遇の改善を早急に考えた方がよいと思います。危機的状況にある。「男女参画」をアンケートでこれだけいうならまず保育士の問題から取り組んでいけばと強く思います。幸田町ならできると思っています。
- 個人的な意見になってしまいますが、親に一切頼れず子育てをしているので（姉が病で大変なので）困ったときに少しでも助けてくれる場所がほしかったです。まだ子どもがほしいけど、出産後すぐ一人でこなしていかなければならないので、2人目の出産を諦めずに前向きになれるよう助けてくれる場所がほしいと思いました。
- 働く女性が安心できるように子育て支援を充実してください。

2 教育関係

(1) 部活動

- スポーツイベントや教室の開催とか多く、うれしいと思いますが、小学校での部活動をやってほしいと思います。教室の参加は有料であり、兄弟が多いと大変なので、部活をやってほしいです。
- 小学校の部活動を作してほしい。普通はあると思います
- 小学校で部活動を実施。中学校の部活動の種類を増やしてほしい。
- 中学校の部活にサッカー部を取り入れてほしい。今はサッカーの時代になり、小学校で終わるのはもったいないです。
- 中学校のクラブ活動の種類が少ないのでもっと増やしてほしい。

(2) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室

- 学童保育を充実してほしい。
- 共働きが当たり前ようになってきています。保育園の時間延長が進んでいますが、学童が一向に進みません。18時までではとても間に合わないです。町民が町内で働いているとは限りません。通勤に1時間以上かけている方も多いです。幸田町も名古屋からのベッドタウンの範囲に入ります。学童の延長も強く希望します。
- 児童クラブは朝7時30分からにしてほしい。8時間働けません
- 小学校の児童クラブの夏休みの朝の時間を30分早めてほしい。夜も30分でもいいので長くしてほしい。有料になってもよいので。

(3) 防犯

- 登下校時の見回りをお願いしたいです。
- 小学校のセキュリティが甘い。あれではいつか大きな事件が起きそうで怖いです。
- 小学校の防犯体制が弱い。

(4) その他

- 岡崎市などと比べると学力が低いと聞きます。学力を向上させる取組をしてもらいたい。
- 中学校の制服を扱いやすいものに変えてほしい。不衛生です。
- 健全な子どもの育成、食育など町全体で子どもの育成を支えられるような町にしたい。生涯学習で北中、南中を使用しているが、元々トイレや武道場が汚かった。使用後こちらも清掃するが、中学校の生徒は清掃をしないのか？先生はチェックしないのか？と疑わしく思っています。使用料を払うようになったので、町でもきちんと管理していただき、気持ちよく使わせてもらいたい。

3 福祉・墓地

(1) 福祉全般

- これからはもっと福祉方面が充実して、もっと安心して住める町になってほしいと願います。
- とにかく福祉はしっかりやる。
- 福祉の補助は近隣の市町村と同等となるように充実してほしい。
- 福祉、高齢社会に関する事業を充実させてください。
- 介護、障害者福祉などの相談窓口が増えていただけると助かります。聞いていただけても実生活になかなかつながりにくいので。
- 総合福祉センターの設置（町民全体のためのもの）。

(2) 高齢者福祉

- 町民の足（特に高齢者）をとにかく確保してほしい。公共交通機関がないため、高齢になっても自分で運転する方も多く事故も多い。死亡者が出ていないのが不思議なくらいです。高齢者の死亡事故が問題になっています。それは運転するしないどちらにも関わる問題です。
- シルバーは収入制限を設ける。
- 年寄りがどんどん増えてきて、家族の負担（精神的、金銭的）が大きくなってきています。安心して年をとっていくことができるよう行政がしっかりしてほしい。
- 町内にある老人ホームを町民が入所できるベッド数ある程度確保してください。また、長期入所になった時は数ヶ月単位で交代できると助かる家族もいると思います。なにしろ、何百人待ちと聞

いていますので。

- 私は幸田町に住んで30年になります。深溝学区で交通の便はやや満足しているが、医療・福祉施設・サービスが不足している。幸田町も高齢者が数多くいる中、病人の施設介護サービスをもっと充実してほしいです。若者達は共働きが多い中、高齢者は家でひとりぼっち。各家庭に在宅訪問をし、お話だけでも。何年か前の深溝の温泉施設は無駄でしたね。その上のスポーツグラウンドは使用していますか？あれだけの土地があれば病人の施設介護サービスをした方がよかったのではないですか？
- 老々介護で病院（入院施設）がなく、老人にやさしくない町と思います。
- 高齢者施設の整備
- 家でぶらぶらしているお年寄りの方に、何か働く場所や町が運営する事業を増やして少しでも収入や生きがいを与えたらいいかもしれない。（1日5～6時間の農作業とか）

（3） 障害者福祉

- 障害者の居場所の支援。児童館は区ごとにある。障害者のための施設の充実（雇用も増える）。
- 障害者支援に対する取り組みが不十分である。岡崎に任せきりでなく、町として障害者機能を整備してほしい。特に相談支援。障害者雇用に対しても町がもっと力を入れるべき。

（4） 墓地

- 墓園整備について。息子達は遠方におり、墓の継承は無理。近いところの墓地は高価格。共同墓地は抽選と聞き、NPO法人葬送の自由をすすめる会に十数年前に加入し、夫婦で散骨を選びました。時代の変化とともに、様々な葬り方が模索され、実行されております。先進各国に比べ、日本の葬儀、墓地、墓石、その後の供養行事にお金がかかりすぎている事情も鑑みて、町政も樹木葬なども視野に入れた多角的なお吊いの方法をご検討していただければとお願いいたします。
- お墓を作る場所を作ってください。足りないと思います。横落です。うちは困っています。住宅地ばかりではなく墓地を作ってください。お願いします。

4 医療・健康

（1） 病院

- 総合病院の建設
- 総合病院（民間病院）
- 町民病院を作してほしい。
- 総合病院は町には作れないのでしょうか？
- 幸田町に大きな病院がほしい。
- 町だから無理かもしれませんが、総合病院があるととても心強いです。岡崎や蒲郡の市民病院は少し遠いので。
- 駅を建設するよりも幸田町民が安心して入院ができる病院を建設してほしい。
- 医療・病院を少し増やしてほしい。
- 病院の充実を図ってください。
- 歯医者が多いが他（内科、皮膚科など）の医療機関が少ない。市民病院など病院がほとんどないのもっと診療所があるべき。
- 医療関係で総合病院の設置が希望ですが、これは無理かと思います。歯科はたくさんありますが、

内科医が少ないと思います。

- 町内に医療機関（内科・歯科は多いが）が少なく不便。耳鼻科 1 軒、皮膚科 1 軒、眼科 2 軒は少ない。子育て中で働いている世帯では仕事帰りに子どもを病院に連れて行きたいが、町内の病院は診療受付時間が早く間に合わないので、仕方がなく岡崎の病院に行くことがほとんどです。働いている人にとっても便利な町づくりをお願いしたいです。

（2）その他

- 医療と福祉を充実してほしい。
- 住民健診はある年齢から女性は夫の会社で受ける機会があればそちらでという感じで受けることができません。しかし、夫の会社に配偶者まで健診を受ける機会はなく、受けられない状態なので、どの年齢でも住民健診を受けられるようにしてほしい。
- 名医を増やしてほしい。
- 70 歳以上の人は全員検査制度を。

5 文化・スポーツ・生涯学習

（1）ハッピーネス・ヒル・幸田

- 図書館はとても素敵だと思います。1 階の雑誌コーナーのイスを増やしてください。土日は座るところがなくて困ることがあります。
- 図書館の本が少ない。新刊が少ない。
- 図書館の席を増やしてほしい。
- 町民プールの入場料は町民を安くできないの？
- 健康づくりのため、トレーニング施設を利用することがある。西尾市などは頻繁に市民の日という無料で利用できる日がある。幸田のプールは開放日などくらいしか町民にサービス提供できないのだろうか？

（2）スポーツ

- テニスコートが少ないので増やしてほしい。
- 体育施設の充実をお願いします。
- 体育館の設置（バレーボールのコート 3 面とれるくらいの広さ）
- スポーツができる施設、広場ができないか？市場区在住。

（3）その他

- 開発ばかりに目を向けるのではなく、一度消えてしまったら再生するのが難しい自然や伝統的なものを大切にしてほしいです。あとは芸術、文化、心が豊かになるような事業が今まで通るとよいなと思います。

6 防犯・防災・交通安全

（1）防犯

- 残念なことに幸田町の治安も最近では不安になりつつあり、小学生の子どもを留守番させるのにも親としては不安がでてきています。
- 治安が気になります。最近も近くで放火がありました。幸田には警察署がありませんが、必要ないのでしょうか。署が無理でも、巡回パトロールの強化が必要と考えます。警察にすべて任せるのも難しいと思いますので、地域の自衛機能を生かせる施策があるとよいと思います。町内会での夜間

パトロール推進の補助とか。幸田町行政に期待しています。がんばってください。

- 防犯対策をお願いします。放火や窃盗など。
- 防犯の件で町道に安全灯（防犯灯）を設置してください。明るい道と暗い道との差があるのではないのでしょうか？
- 青パトがパトロールしてくれていますが、緊急メールが届くたび、心配になります。住んでいる所で以前車両の盗難があり、今でも少し心配です。
- 相見駅に交番を設置してほしい。
- 安心安全に暮らせるまちづくり。
- 防犯活動の推進、パトロール（駅南口地下道の蛍光灯が切れています。階段で足下が暗く、危険です。早期に取り替えしてください）
- 治安がよく、住民がよく、大きな災害に合わない町にすればよい。
- 相見駅もでき、住民も増加しているので、治安が悪くならぬよう今後とも住みやすい町づくりをお願いします。
- 幸田駅西側の田んぼを整備し、駐車場ができましたが、防犯の面で夜遅い場合は不安があるのでは？
- 幸田町は泥棒が多いと周りから聞くので、防犯に力を入れてほしい。

（2）防災

- 町の放送スピーカーが、自分の家のところにはよく聞こえません。緊急な情報や大事な話だったらどうしようかといつも思います。ちゃんと聞こえるようにしてほしい。
- 災害に強い住宅開発。
- 広田川河川の早期拡幅。遊水池の早期着手。今のままでは集中豪雨の時、増水して危険です。災害に強い町にしてください。

（3）交通安全

- 住環境を整えてほしい。車の通行制限をしたり、暴走族の取り締まりをしてほしいです。
- カメリアガーデンの D2 側とマックスバリュ側のつながりが非常に悪い。歩いて D2 側からマックスバリュ側に渡ろうとすると横断歩道が遠い。実際には植栽の間から横断する人が多くて危険。
- 最近とても車が多くなり、路上駐車もたくさん見ます。駐車禁止区域、一方通行などを増やしてほしい。特に通学路は一方通行にしないと危ないと思います。
- 「岩堀」の信号が見にくい。大勢の人が同じことを言っているのだから何とかしてほしい（A コープの近く）。
- 国道 23 号線に細くて狭い道幅の所がある。バイパスが伸び、248 号線に抜けるトラックが少しは増えたが、未だにわざわざその細い 23 号線を通るトラックがまだまだ多い。すれ違うのがやっとなのに。どうにかして交通ルールを変えられないものか疑問に思う。大きな事故になる前に行政でどうにかしてほしい。

7 環境

（1）ごみ

- 資源ごみの回収を、地区回収とは別に回収拠点を増やして土日なども回収してほしい。その事を広報などでしっかり伝えてほしい。
- ごみ処理場の設営ってなぜできないの？

- ごみ拾いボランティアの育成。
- ごみ袋が高い。
- 粗大ごみの収集日を増やしてほしい。
- ごみの焼却施設が必要と考えるが、それ以外のハコモノは不要である。
- 燃えるごみを岡崎に委託せず町内でなんとかならないの？
- 共働きしている私たちにとって、資源ごみを出す時間が短時間すぎて対応に困っている。幸田町の所々に分別ごみが出せるような所があると助かります。可燃ごみの袋代も高すぎる。
- 燃えるごみステーションの片付け当番の時、町指定のごみ袋ではないごみ袋に、大量に資源ごみも含めたごみが入っている事が3度に1度くらいの割合である。当番なので家に持ち帰り分別する。燃えるごみは我が家で購入した町指定のごみ袋に入れ直し、資源ごみは指定の日に出し直しています。精神的にも金銭的にも負担になり、税金を払っているのにすごく矛盾を感じます。組長さんにも相談したことがあります、一向に改善されません。せめて町指定のごみ袋ぐらい支給していただければと思いますが、それもないので、町指定のごみ袋でなければ出せないというやり方自体変えてほしいとまで思っています。高い税金を払っている、その中でやりくりしていただきたいです。平等に住みやすい町づくりをしていただきたいです。
- 小規模リサイクル施設や資材置き場ができていますが、公害などは大丈夫ですか？
- ごみ袋の価格を下げてください。昼夜を問わずごみを燃やす人がいて、煙が漂って迷惑しています。
- ごみ処理（ごみ袋の値段）をもう少し改善してほしい。
- 猿田彦さんへ続く道は、通るたびにごみが捨ててあり、本当に心苦しいです。町をあげてクリーンアップ活動を企画してくださったら、喜んで参加したいと思います。

(2) 環境保全

- 太陽光発電システムの補助金の増額をしてほしい。
- エネルギーの地産地消ができるシステムの導入。
- 騒音対策をする。夜間暴走族の騒音で眠れない。細い路地を抜け道に使う車の騒音と安全性の確保など気がかりですが、これから素敵な町になると期待しています。
- 野焼きが迷惑だからやめてほしい。
- 田の草が目立つ。シルバーなどの人を活用して田や道の草刈りがしてある町外や県外を見ると、地域の人たちの暖かさや地元を愛している姿が浮かぶ。

(3) ペット

- 犬のフンについてのマナーの悪さ。土手の草が生えすぎていると余計にフンを片付けない。

8 産業・観光

(1) 商業

- 国道248号線沿いに店舗を誘致してほしい。
- 深溝学区は食材を買える店舗なし。コンビニだけで用が足せません。店が偏っています。
- スーパーが多い。もっと個人店、デパートなどを作ってほしい。
- 深溝地区にスーパーができると2年前の集会で話がありましたが、なくなったのでしょうか？
- 幸田駅前商店街がさびれている。
- 幸田駅周辺の商業施設の充実を希望いたします。

- 小売店など不便とまでいかないが、少ない感じがします。
- 各駅前に始発から終電時間に合わせてコンビニがあればと思う。夕食のできる店もほしい。幸田駅前は電車も新幹線も見える場所。マニアでなくても小さい子どもと買い物や食事に足を運んでくれそうなのに、商店街は歩道もなく散歩もできないし、駅に着いても家族向けが何もない。248号線から駅前の道路からの景色はけっこういいと思います。開発中ですが「新しくなったら駅前に行ってみよう！」と近辺の人たちが来てくれるようになるのでしょうか？相見の駅前も立派なだけの気がします。
- 小売店や外食店、チェーン店が多く、近隣に比べると閉店時間が早すぎる。地域柄なのか？他の市町村に住んでいる友人に言われたのが、幸田町は住みやすいが、店が少ないので通過してしまう。そのため岡崎で用事を済ませてしまうと言われた。大型ショッピングセンターがないので無理かもしれないが、イオンのように何社かの金融機関のATMコーナーを町内に設置してほしい。
- 幸田駅前が以前と比較すると暗いような感じがいたします。商業的配置を再確認してほしい。
- 複合型レジャー施設（アウトレットモール、テーマパーク、宿泊施設）

（2）農業

- 畑が宅地化していく中で、農業の縮小が不安。
- 米作りはオペレーター作業が多く、個人農家の減少に伴い、新しい幸田町の進む方向を考えるべき。
- 遊休農地の活用
- 一つだけ言わせていただければ深溝の緑農地区の事業はいつになったら完了するのでしょうか？いつまでも仮地番では困りますので、改善すべき点があればお願いしたいです。

（3）工業

- 工業団地の整備。工場を誘致し、若者を呼び込み、少子化対策を図る。小学生が減少している。

（4）観光

- 彦左まつり、夏まつりを合体させてパワーアップした方が楽しい。

9 公園・道路・交通・都市計画

（1）公園

- 安心して遊ぶことができる公園が少ない。
- もっと公園がほしい。遊具が少ない。子どもが遊ぶ場所が少ない。身近にない。
- 住民広場（横落グラウンド）やちびっこ広場等の公園にある遊具の充実。子どもたちが外で遊ぶ場所が限られる。公園に楽しい遊具、新しい物があると楽しめる。
- 桐山在住ですが、公園がないのが大変困ります。駅前銀座のような微妙な施設にお金を使うくらいなら、各地域の子どもが集える施設をもっと充実してもらいたい。もっと子育てをしやすい町にしてほしい。
- 相見駅周辺の公園の雑草対策。近隣住民だけでは限界がある。
- 公園の機能を果たしていないところはドッグラン公園として整備してもらえないでしょうか。

（2）道路・街灯

- トラックが通ると家が揺れる（おもいきり）。道路の整備が必要。
- 道路に関して。相見駅から野場方面へ続く道（325号へ続く道）の舗装、街灯などをどうにかし

てほしいです。新しくできた駅へと行く道なのに道はガタガタ、大雨の日の夜間は田んぼの水があふれ、走行困難な上、街灯がないためとても運転しがたく危なく感じます。また、街灯がないため、夜間の歩行者に気づきがたく、はっとすることも多度ありますので、何か改善策を打っていただきたいです。

- 町の管轄ではないかもしれませんが、相見駅から野場へ続く道路の舗装が整っていないくて、いつきれいになるのかと思っています。相見駅の西側を走る野場に向かう道路の整備をしてほしい。穴があったり、穴を埋めるためにアスファルトが一部分だけ盛られているだけなので、段差が多く、タイヤが痛みそうだし、子どもが乗っているので、すごく気になる。
- 現状では道路を増やす必要はない。補修が必要なところはあるかもしれませんが、増やす予算を回してもよいのではないのでしょうか？
- 田畑の中に突然家が建つ。そのため、道路が整備できなくなる。道路将来図を描いて、建築申請時にその計画道路と干渉しないように指示できるような仕組みをつくるべきである。
- 相見駅から幸田高校までの街灯が少ない。
- 街灯が少ない。

(3) 交通全般

- 自然環境がよいが、車がなければ生活環境はよいと言えない。深溝学区は電車（三ヶ根駅）の本数も少なく、バスも町のバスしかない。高齢者にはつらい環境です。
- 自動車で移動すれば便の良い町ですが、一歩公共交通機関を利用して移動しようとする、とても不便。車を利用できなくなった時に、町内の中での生活が充実できるかがとても不安がある。
- 道路、駅など設備が拡充すると、同時に今までなかった問題が発生します。例えば23号桐山インター周りの交通量の増加、六栗方面への通学時間の交通量の増加、インター周りのごみの放置など。細かな行政活動での対応をお願いします。
- 三ヶ根駅から以前のように蒲郡市民病院行きのバスがほしいです。幸田駅前にはぎやか、また便利に多少はなったかもしれないけど、三ヶ根駅、深溝は高齢者には不便な所です。相見駅など作るよりも昔からこの町の高齢者のために心よりお願いいたします。他にも同意見の方がたくさんいます。蒲郡市は高齢者はタクシー料金が3割引だと聞いていますが、幸田町もなんとかお願いします。

(4) えこたんバス

- えこたんバスが無料なのは助かります。
- 町のバスを土日でも運行してほしい。
- コミュニティバスも深溝～幸田駅でなく、それぞれの場所に行った方がいいと思います。
- コミュニティバスの運営はちょっと考えた方がよいと思います。なぜなら私が見かける時は、人が乗っていません。ガソリン、人件費（運転者）などとても無駄だと思います。バスから乗用車とかワゴン車に変えるとか何か方法があると思うのですが。

(5) 都市計画全般

- 今後もまちづくりのためには、きちんとした区画整理が重要と考えます。特に旧市街地や住宅地は道路も狭く、曲がりくねった道が多くあります。土地にこだわらず、高層化などで互いの利益発展につながる整理を進め、近代化するようにお願いしたい。
- 幸田町の発展のために都市整備を進める地域（地区）については、近代的な都市になるように積極

的に進める必要があると思う。

- 南部の開発が遅れている。
- 南部地区の開発の促進。
- 幸田駅前、相見地区の区画整理の情報が少なすぎる。同じ区に住んでいてもわからないことが多い。もう少し情報発信してほしい。

(6) 相見駅

- 町外から嫁いで27年になりました。とても住みやすい町であると実感しています。ただ、新駅は本当に必要だったのかという疑問は時々家族、友人たちと話題に上ります。あまり活用されていない感があるためです。
- JR 相見駅の自転車置き場に屋根を付ける。
- この小さな町に駅が三カ所も必要ですか？もっと駅の周辺に力を入れること。
- 幸田町に3つの駅が必要だったのでしょうか？
- 相見駅の必要性がないくらい人がいない。無駄な整備に金をかけない方がよいのでは。
- 相見駅の駐車場の空。こんな事をしていて調査以前の問題だと思うが。
- 幸田駅ではなく、相見駅に JR の快速を停車させるようにダイヤの改正を行えば、駅の周辺（駐車場を含む）の発展が期待できるが、今のままでは新駅設置の意味はない。JR に要望いただきたい。
- 相見駅付近の開発にもっと若い人の知恵を取り入れるべきだと思います。駐車場も駅まで雨に濡れずに来られるようにするなど。せっかく整備したのにあれでは相見駅の利用客も増えないような気がします。刈谷駅のように駅から文化ホール、買い物、フィットネスのようになったらもう少し人の流れが活発になると思います。また、誘致する店もひとつ目玉があった方がよい。幸田町にはないユニクロ、ミスタードーナツ、スターバックスなど若い世代が行きたくなる店をぜひお願いします。今の店は、私たちには何一つ魅力はありません。せっかく新しい世代の家族が家を買っているのにもったいないと思います。
- 新駅付近の街灯ってあんなに必要？他に設置すべき場所がたくさんあるのでは？

(7) 幸田駅

- 幸田駅舎の近代化。機能の充実。第2駐車場へのアクセスルートの利便性向上。
- 幸田駅のホームに屋根、柵をつけてほしい。
- 幸田駅に新快速が停車するように働きかけてほしい。
- JR 幸田駅に快速電車を停車させる。
- 幸田駅にすべての快速が停まってほしい。停まる電車と停まらない電車があってわかりにくい。
- 道が整備されていない道路が多い。幸田駅前通りも都市整備を積極的に進める中で、歩道をしっかり作ってほしい。
- 幸田駅周辺の道路に歩道を整備してほしい。
- 幸田駅周辺の再開発事業を進める一環として駅前銀座ができたが、客足が伸びず、今後は心配。駐車場の確保など支援されていると思うが、各店舗の努力だけでは状況改善は難しいと思う。広く他都市における再開発の例を調べて手を打つなどしてほしい。
- 幸田駅前の再開発をもっとしてほしい。19時で駅前が暗いと寂しい感じがする。
- 幸田駅前の再開発を進めてほしい。

- 駅前再開発は誰がどのように決めたのかわかりませんが、あれはまったくの失敗です。誰が悪かったのかを明確にして責任をとらせるべきだ。町長や町会議員は責任をとって報酬を半額にしろ。今後どのようにするか明確にして情報を開示しろ。利用者の立場で考えなければ必ず失敗するよ。今から再度やり直すべきだ。
- 今年4月にオープンした幸田駅前銀座通り。私は無駄な企画だと思いました。あまりぱっとしません。
- 相見駅は町に金の蓄えがあるので作ったと聞いたが、そんな金ないと聞いた。年度末公民館で町長が言っていた。幸田駅周りについて計画をすぐに中止して無駄な金を使うな。
- 駅前銀座もかなり期待したが閉店時間が早いのでかなりがっかり。パン屋は朝早くからオープンしていれば通勤時に利用できるが、9時10時からだと主婦層くらいしか利用できないと思う。豆腐屋も夜7時閉店は早すぎるとの声が多い。レストランもランチのみで夜は食事ができないのは大変不便。せっかく駅前にできたのだからせめて21時頃までは営業してほしい。お店の方針もあると思うが、活性化したいのならもう少し考えるべきではないか？あれでは駅前の意味がない。便利より不便だ。初めは物珍しさで来店するが2度目の来店はないと思う。もっと人が集まるような魅力的な店づくりをお願いしたい。ただお店を増やすのではなく、町民の声（アンケート）を実施すべきです。
- 幸田駅前及び裏、特に前をなんとかしないとイケない。駐車場の完備、駅前に保育施設と働く若い人たちに役立つ開発が必要。長く住み、悪い力を出しているだけではなく、前向きな開発のために協力が必要。そのために援護が必要な場合はする。森ビル社長に相談してみてもどうですか。開発だけではなく、農業に対する開発援助もできるようにしたいものです。
- 駅周辺の衰退対策を公開し、広く町民の知恵を絞らせるべき。現在の幸田駅周辺の変化について知らされていない。議員も町民に知らせないのはどういうことか。
- 幸田駅前開発にもう少し期待したい。時代遅れを感じている。
- 駅前に銀座をつくったが、あまり人々が利用しているとは思わない。また、駅前の駐車場の料金が高すぎる。あれでは、誰も利用しないと思う。もう少し料金を検討してみても？
- 幸田駅前の商店が新しくでき、もっと駅前が活気づくと思い期待していましたが、今ひとつ活気づいたように思えません。道路側から何のお店かわかりやすくしたり、用地を広げて季節ごとのイベントをやったりした方がいいのでは？気軽に入れるカフェ（和カフェ）や、スイーツのお店、雑貨店などがあると若い世代の人たちが来やすくなるのではないですか。外から見て、なんとなく入りづらい、よく分からないという話を耳にします。ぜひ今後に期待しています。
- 相見駅ができて今後住宅商業など発展集客が予想されるので、幸田の発展によい方向に向いていくかと思いますが、幸田駅近くを開発し、新幹線駅を新設すれば首都圏よりもっと集客が見込まれ、観光物産等にも良い方向性になっていくかと思っています。

(8) 三ヶ根駅

- 三ヶ根駅周辺の整備。他の駅周辺に比べて遅れている。

(9) 景観

- 道路沿いの看板の規制を条例化してほしい。景観が台無しである。
- 景観を大切にしたい町づくり。

- 幸田町で景観は特に検討する必要はない。巨大なマンションや商業施設等、不釣り合いな施設ができないよう監視していけばよいと思います。幸田のどこにいても目に緑（山、公園、植栽）が入ってくるような現状を維持すればよい。岡崎のイオンのように周辺の道路整備も行えないような状況で、無計画な施設は作らせないなど。

10 税

- 幸田町は固定資産税がとて高く、もう少しなんとかならないものかと4・5月になると思います。
- 固定資産税など税金をもっと安くしてもらえないと払えません。
- もう少し税金、保険税など安くならないものか？
- 住民税が高いです。高すぎます。毎月給料から引かれる額を見てびっくりする。もっと安くしてほしいです。
- 税金、その他すべてが高い。
- 岡崎または蒲郡を合併したら税金などが安くなったりするのでしょうか？
- 今後のまちづくりは、保険料、税金を少なくして住みよい町にお願いいたします。
- もっと積極的に事業所税の免税。

11 コミュニティ

- 老人世帯の区の作業の免除。弁当などの支援。
- 区の役割はなにか。不要ではないか？
- 区費が高すぎる。
- 幸田町には古い慣習が残っています。若い世帯が増えてきている今、見直しする時期が来ていると思います。特に会社員である組長さんの負担は大きいと思います。若い世帯が住みやすくなるような行政を期待します。
- イベントの動員、～の会の結成など、町から区への指示でなされるものが多い。本来は各個人の自由意志で対処されるべきものであり、運営方法を見直してほしい。

12 合併

- 幸田町を豊かにしてください。近隣と合併しないで歩んでほしい。
- 岡崎市や蒲郡市との合併がうわさされているが、できたら合併してほしいです。せっかく黒字なのに。
- 岡崎市には合併しないでください。私のまわりは「合併しなくてもいいよね」という意見ばかりです。合併しても一部の地域だけが便利になるだけで、はずれの地域に十分に税の配当はないと思います。今のままで充実しています。ずっと額田郡幸田町であってほしいです。
- 合併は望まないが、どうしてもということになるなら、岡崎より西尾の方を望む。
- 岡崎市との合併も視野に入れ、幸田町を早く郡ではなく、市にしてください。
- 今後蒲郡市との合併を考えてください。岡崎、西尾、豊川は大きくなりました。幸田は今税収が多いので、合併には消極的と聞いています。蒲郡は魅力がないかもしれませんが、合併して企業の誘致、雇用の創出（三河湾スカイラインに企業をたくさん誘致して企業通りにする）蒲郡といっしょに三河湾の利用（家族で釣り船から釣りができる。夏は海のレジャー。ラグナシアは小学生まで誕生日無料招待）など子ども達の思い出作り。そうすることでの地元への愛着がわくと思います。

13 本調査について

- この調査のような自分の意見を述べる場を増やしてほしい。
- 平均年齢を過ぎ、平凡な感覚ですが、住み慣れた幸田町には大変感謝いたしております。何か恩返しができればとこの頃は考えるのみです。このような調査は若い人に向けて多くやっていただくようにお願いいたします。
- 60歳過ぎの人にこのようなアンケート用紙を送られても、国民年金で細々と生活している者にとって行政に関わる機会は少なく、回答は無理です。無作為に選ばないでください。
- このアンケートを集計して、市政の評価、町民の考えの集約ができるとは思えません。半分以上の項目が、自信を持って答えられない。質問の意味が不明。私に質問の言わんとすることの知識がない。そもそもこんなこと聞いて意味あるの？ということを感じた質問がいくつかありました。まともに答えられる人がどれくらいいるのだろうか？内容に町の意志がもう少し見えると答えやすいと思います。
- このアンケートは無駄！無駄遣い！
- 住民意識調査の設問がよく理解できないものが多い。また、自分の考えている事がまったく記入できないのが不満です。
- 自分がよく知らない質問にはどちらともいえないに○をつけました。
- () 内の取組内容を見ても参考になりませんでした。防災リーダーの育成ってなんですか？不審者情報の提供って私たちになされているのか。わからない項目はどちらともいえないで答えました。
- 関わりのない分野は現状がわかりません。答えようのない部分が多く、あいまいです。どれも充実したことに越したことはありません。
- このような抽象的なアンケートで具体的な展望が生まれてくるとは思えない。
- 調査内容が大雑把すぎるような気がしました。また () 内の具体例、ヒントも同じようでも回答しにくかったですし、住民の本心を発掘する調査と思われては問題だなと感じながら記入しました。
- 住民意識調査は毎回反映されていません。調査をする意味はあるのですか？
- このアンケート調査が市政にいかほど影響を及ぼしているのかよく分からない。無駄なことは省いた方がよい。アンケート結果の反映方法は？こんな事に税金を使わないでほしい。

14 その他

- 年齢的にあまり意見はありません。今までこの町で元気に楽しく過ごしてこられたのも、市政等のおかげと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- 町が豊かになっていくことはよいことですが、環境を考え、緑・自然は守ってください。住みよい町で気に入っています。
- 蒲郡から現地に来て40年以上になります。当時はこんな田舎へ来て子どもをおぶってバスで形原蒲郡へ買い物等に行ったものです。遠い昔の話になります。今思えばいい経験をした上での今があると思います。蒲郡方面の友人達がいい所へ住んでいていいねとうらやましがられています。くだらないことを書いてすみません。
- 自分の町の発展のために参加したい。
- 幸田町は年中行事のイベントが数多くあり、楽しく家族で参加でき、とてもよいと考えます。幸田町のホームページにももっと行事をPRしたり、その風景や様子などを掲載したりするといいのになあと思います。町外からも幸田町のイベントを楽しみにしている人も多く、もっと情報がほしい

です。

- 幸田町はとても自然が豊かで良い所だと思っています。今後の町の発展のためにももっとたくさんの人に住んでもらえるようにPRすると良いと思います。
- いつでも自分のまちの事を考えて暮らせるたらいいなと思います。幸田の事をたくさん教えてください。広報こうたに書いてください。ちょっとだけですが、幸田を考えさせてもらいました。ありがとうございました。
- 幸田に嫁いでまだ長くありませんが、町民の方々は、町や周りの人に対して、とても深い思い入れがあると思うので、たくさんの方が集まると思います。行政任せではなく、町民もいっしょに素敵な町を作っていけるようお願いします。
- 産まれも育ちもずっと幸田で生活しています。この町が大好きです。町民、行政が全体でこの町をもっとよくできればうれしいです。
- いつもありがとうございます。緑豊かなのどかなところが幸田のよいところ。これ以上ガチャガチャするのは幸田のよさがなくなるような気がします。
- 笑顔とあいさつを実行する幸田町がうれしい。
- 青年（18～30）ぐらいの若者が積極的に取り組むことができる事を実施して、盛り上がりを推進する。
- 中途半端な開発より、田舎は田舎でそれはよし。緑が多く空気がいい所は残ってほしいな。便利と不便は表裏一体。わがままは言わないようにします。
- ボランティアの活用方法の検討。多目的に整備して、町づくり形成をしたらどうですか。
- 住みよい町づくり。
- これから一層良い町になっていくと良いと思いました。
- 緑と森を残し、住民のための町づくり。豊かな幸田町を目指す。
- 幸田町の人口を増やすよう計画する。
- 今の子どもたちのために未来の幸田町が住みやすい町でありますように。
- どこに行っても花がある、まず見た目のいいまちづくりも楽しいと思います。
- 今、健康の町幸田ですので、自分を大切にすることが一番大事。それに加えて他人を思いやる気持ちがあれば、税金の無駄遣いを始め利権がらみもなくなり、住民の生活も考えた行政ができると思います。
- 日々の暮らしには多くの要素があるが、長年の経験や知識によって不満や不自由を乗り越える日々ができていると思う。関係者の皆さんには感謝です。
- 幸田町役場の皆さんは親切で大変イメージがよいです。
- 幸田に住んでいてよかったという人が大勢いる町にさらに努力してほしい。
- 町外に仕事に出るのではなく、町内で仕事ができる。
- 深溝学区に住んでいますが、相見駅幸田駅周囲は整備されていますが、三ヶ根駅周囲は駐車場もなければ（個人契約はありますが）周辺に商業施設もいまいちです。駅の利用はもちろん、買い物も隣町まで行きます。とても不便です。また、公共施設も遠く、子どもたちだけで図書館やプールに行くこともできません。移動図書館や夏の期間だけでもプールまでの直通のバスなど考えていただきたい。町に屋内スポーツ施設のない。役場も学区ごとに支店のようなものを作り、住民票や印鑑

証明、所得証明など簡単なものは役場まで行かなくてもすむようにしてほしい。幸田町に住んでいて幸田町でお金を使いたいと思うが、魅力のあるお店や施設もないので、使うことができない。

- いまある公共施設を新しくする整備ではなく、災害時に利用できるようにしてほしい。各公共施設が自家発電をできるようにするなど。
- 介護施設及び子育て施設、それをサポートする医療施設、福祉施設、教育施設の充実
- 子育てや福祉に予算を使うべき。
- 近隣の市町村からは「幸田町は恵まれている」ということで、引っ越して来る人もいるのはとてもうれしいことですが、より充実した町にしていきたいです。他の人からうらやましいと言われても私は実際には困っています。
- 平日働いている人に役場に行くのは無理なため、平日の時間外で受け付けするコーナーを設けてほしい。もしくは返信用の封筒を同封してほしい。国保の期限切れの返却が難しいため。前は封筒が入っていたが、今回は同封されていなかった。
- 自然に囲まれている田舎ではあっても文化的知的センスのある人が増えるようになった方がよい。役場の人材も対応、内容などどこかに出向して、センスアップした方がよい。
- 幸田町は昔から水道料と健康保険料が高すぎて生活ができなくなりそうで非常に不安です。
- 町の広報こうたに金を使いすぎ。小さい所にも目を向けてほしい。ケーブルテレビは大好きです。
- 山林の活用。里山作り女性。
- 旧計画は現状に合うよう見直しをする。
- 幸田町を通り抜ける町から立ち寄る町に変えてほしい。
- 不法滞在している外人を見つけ次第、強制送還していただけるとうれしいです。人権より法律を重視してほしいです。
- 公務員はどうせ何もできないのだから、税金の無駄遣いだけでもちゃんと管理してください。
- 歩きたばこの禁止。グラウンド内禁煙化。
- 住民参加の機会はもっとあってもよいと思います。
- 有名大学及び研究所の誘致。有名でないとだめ！
- 役場を土曜日もやってほしい。
- 多額のお金を使う場合の住民投票。
- 大工、左官、溶接、菓子など多種多様な職人が残れる、いる場所がある町であってほしい。今後も技術、技が必要である。
- 生活するので精一杯。町づくりに関して考えることや意見する余裕はありません。
- 約5年前に安城から引っ越してきましたが、古い慣習がまだ残る地域だなと思った。我々が決して望まない風習が未だに多く残っていてもうやめては？という疑問を持って生活しています。正直言うと「住めば都」という言葉がありますが、5年経っても前の安城にまた住みたいと思ってしまいます。どんどん先進的なことに取り組んでほしいです。安城はそうでした。
- 行政、政治となるとどうしても言葉が難しくなりがちなので、だれにでもわかりやすく説明されたものを「広報こうた」「ケーブルテレビ」等で発信するといいかと思います。誰でも町政にまったく興味がない訳ではないと思うので、皆が理解できるようお願いします。
- 仕事も調査だけでなく実行することが大事。町会議員の人数が多い。これぐらいの暮らしならそん

なにいなくてもよいのではないか。

- 現状（行政）がどのようになっているのか知らない人が多いと思う。
- 車がよく通る道路に生い茂っている木の枝などを切ってほしい。田畑を持っている人は草をきれいにしておいてほしい。久保田ちびっこ広場南から248号線に向かう牛小屋の横を通る道。相見川沿い久保田坂崎の境、西ヶ崎のり面（土手）。その他いろいろ。
- 事業仕分け、役場の職員が理解していませんよね。パフォーマンスだけならお金をかけてやらないでください。大切な税金の無駄遣いです。
- 屋内スケートリンクを設営か誘致してほしい。岡崎、蒲郡、西尾、安城からもアクセスがよいので集客が見込めると思います。
- 個人情報をもう少しゆるやかにしてほしい。困ることが多くあります。
- 節約できるところの住民アイデア募集。図書館のリサイクル本の購入など。
- 近隣市町民の人から、幸田町は財政豊かでうらやましいなとよく言われます。確かにそうだが、町の施設をよくするのもよいが、民の生活が楽になるような方策も力を入れて取り組んでもらいたい。
- 幸田町から幸田市にすればやれる事が増えると思うので目指してみては？
- 幸田町がたより。県とか国が言うから仕方がないではなく、地域に密着した幸田町が上級庁に理解を求めるべく、時には盾となる勇気を期待しているのだが。
- 行政全般をスピードアップして行うこと。
- 相談体制は大変不満である。もっと安心できるアドバイスを。
- 行政に住民の意見が反映されるようにしてほしい。
- 箱物行政に走らず、きめ細かい行政サービスをしていただきたいです。
- 他の行政と同じことをするのではなく、よい所を伸ばしていただきたいです。
- 職員に住民の立場に立った対応を要求する。職員の立場に立った対応をしている。
- 分権…町の役割、区の役割。区へ移せる事は移す。税の重み。行政サービスと負担は一对。八方美人の行政は行わない。
- 施設を作るときは、中途半端な形はやめましょう。
- 快速が停まる駅にする前に、列車の停まらない駅を先に造ったり、客を呼べない駅前再開発に大金を使うなど無駄が多いのでなくしたい。
- 子どもとお年寄りが安心して生活できる町づくりを中心にしていきたいです。
- 消防団の報酬は個人口座への振り込みにしてほしい。どのように利用しているのか不明なので、不正などがあってもわからないのでは。

資料 調査票

第 18 回幸田町住民意識調査

あなたの声をお聞かせください

日ごろから、町政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

住民意識調査は、町民の皆さまから幸田町のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対するお考えをお聞きし、今後の町政運営の基礎資料とするために実施するものです。

この調査は、町内にお住まいの 18 歳以上の方の中から、無作為に 1,500 人の方を選んでお願いしています。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 24 年 10 月

幸田町長 大須賀 一誠

ご記入にあたってのお願い

【調査の取り扱い】

- ご回答の内容は、すべて統計的に処理し、他の目的に利用することはありません。安心して率直なご意見をお聞かせください。
- 集計結果は、広報こうた、町ホームページなどで公表します。

【記入上の注意】

- 宛名のご本人が回答するようお願いいたします。ただし、事情によりご本人が回答できない場合は、18 歳以上のご家族の方が回答していただいても結構です。
- ご回答は、調査票の番号に直接○印をつけてください。「その他」を選んだ場合は、() 内に内容を簡単にご記入ください。設問によって○印をつける数が異なりますので、注意してください。

【調査票の返信】

- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、11月4日（日）までに返送してください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

幸田町 総務部 企画政策課 情報グループ 担当：石川

電話：(0564) 63-5132 F A X：(0564) 63-5139 e-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp

幸田町の住みやすさについてお聞きします。

問 1 あなたは、幸田町が住みやすいと思いますか。(○は1つだけ)

- 1. とても住みやすい
- 2. どちらかといえば住みやすい

- 3. どちらかといえば住みにくい
- 4. とても住みにくい

問 1 で 1,2 を選んだ方にお聞きします。

問 2 - 1 住みやすいと思う理由は。

(○は3つまで)

- 1. 緑や川などの自然環境が豊か
- 2. 公園や緑地が多い
- 3. 子育てがしやすい
- 4. 教育環境がよい
- 5. 就業の機会が豊富である
- 6. 買い物が便利
- 7. 地域での人間関係がよい
- 8. 文化・スポーツの施設やイベントが多い
- 9. 災害に強い
- 10. 治安がよい
- 11. 医療・福祉施設やサービスが充実している
- 12. 交通の便がよい
- 13. その他

[]

問 1 で 3,4 を選んだ方にお聞きします。

問 2 - 2 住みにくいと思う理由は。

(○は3つまで)

- 1. 緑や川などの自然環境が少ない
- 2. 公園や緑地が少ない
- 3. 子育てがしにくい
- 4. 教育環境が悪い
- 5. 就業の機会が少ない
- 6. 買い物が不便
- 7. 地域での人間関係が悪い
- 8. 文化・スポーツの施設やイベントが少ない
- 9. 災害に弱い
- 10. 治安が悪い
- 11. 医療・福祉施設やサービスが不足している
- 12. 交通の便が悪い
- 13. その他

[]

町政についてお聞きします。

問3 町政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 非常に関心がある 2. 多少関心がある	3. あまり関心がない 4. まったく関心がない
---------------------------	-----------------------------

問3で1,2を選んだ方にお聞きします。

問4-1 関心がある理由は。

(○は2つまで)

1. 自分の生活と関係が深い 2. 町の情報発信が積極的 3. 行政に住民の意見が反映される 4. 住民参加の機会がある 5. 町に愛着がある 6. 税金の使われ方に関心がある 7. その他

問3で3,4を選んだ方にお聞きします。

問4-2 関心がない理由は。

(○は2つまで)

1. 自分の生活と関係していない 2. 町の情報発信が不足している 3. 行政に住民の意見が反映されない 4. 住民参加の機会がない 5. 町に愛着がない 6. 関心を持つ余裕がない 7. その他
--

問5 町政の情報源はなにですか。(○はいくつでも)

1. 広報こうた 2. こうた議会だより 3. 町ホームページ 4. 回覧板 5. ケーブルテレビ (三河湾ネットワーク) 6. 新聞 7. 友人、近所、家族などの口コミ 8. 子どもの学校や保育園 9. その他 () 10. 情報源がない
--

住宅用火災警報器についてお聞きします。

問6 平成20年6月1日より、寝室と階段に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

お住まいの住宅（アパート含む）の寝室及び階段上部に火災警報器が設置されていますか。（○は1つだけ）

1. 設置している
2. 一部設置している
3. 設置していない

男女共同参画社会についてお聞きします。

問7 あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）

1. 意味も知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らない
3. 知らない

問8 あなたは、次にあげる①～⑦において男女の地位が平等になっていると思いますか。1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

	優 遇 さ れ て い る 男 性 の 方 が 非 常 に	ど ち ら か と い え ば 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る	優 遇 さ れ て い る 女 性 の 方 が 非 常 に	わ か ら な い
①家庭生活	1	2	3	4	5	6
②職場	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場	1	2	3	4	5	6
④政治の場	1	2	3	4	5	6
⑤法律や制度	1	2	3	4	5	6
⑥社会通念・慣習	1	2	3	4	5	6
⑦社会全体	1	2	3	4	5	6

問9 男女共同参画を実現するために、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(○は3つまで)

1. 男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う
2. 審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する
3. 民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むよう支援する
4. 保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する
5. 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する
6. 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女共に働き方の見直しを進める
7. 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する
8. 従来、女性が少なかった分野（研究者等）への女性の進出を支援する
9. 子育てや介護中であっても仕事を続けられるよう支援する
10. 子育てや介護等で一旦仕事を辞めた人の再就職を支援する
11. 広報誌などで、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする
12. その他（具体的に： _____)
13. 特にない
14. わからない

幸田町のまちづくりについてお聞きします。

問 10 まちづくりに対する評価と期待

幸田町の行政施策に対する「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

() 内に取組内容の一部を挙げていますので、回答の参考にしてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
回答例	5	4	③	2	1	5	4	③	2	1
安全で快適な都市基盤・生活の環境づくり										
(1) 防災対策の強化 (防災リーダーの育成、防災備蓄品の配備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 消防・救急体制の充実 (消防車の整備、救急救命士の養成、AEDの講習会)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) 交通安全・防犯対策の強化 (安全な通学路の整備、防犯灯の設置、不審者情報の提供)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 道路網の整備 (町道の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 公共交通の整備 (コミュニティバスの運営、駅駐車場の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(6) 上下水道・し尿処理施設の整備 (下水道処理区域の拡大、水道管の耐震化)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(7) 住宅の整備 (民間木造住宅耐震診断、耐震改修費補助、町営住宅の運営)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(8) 駅周辺市街地・市街地の整備 (幸田駅周辺の整備、相見駅の設置、市街化区域の拡大)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(9) 都市景観の形成 (景観に配慮した公共施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(10) 墓園の整備 (地域の共同墓地の新規区画の確保)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
環境と調和するまちづくり										
(11) 自然の保護とふれあいの場の整備 (公共施設の緑化、農地・水の環境保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(12) 公園・緑地の整備 (公園の整備・バリアフリー化)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(13) 地球環境問題の取り組みの推進 (太陽光発電システム設置の補助、公共施設のCO2削減)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(14) 公害対策の推進 (河川水質の監視、事業所指導、電動アシスト自転車補助)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(15) ごみ処理体制の充実 (リサイクルの推進、不法投棄の監視、最終処分場の運営)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
多様な産業が育つまちづくり										
(16) 商業の振興 (小売店や外食店の充実、信用保証料の補助)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(17) 工業環境の振興 (工業団地の開発、企業の誘致)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(18) 農業・林業の振興 (特産物のPR、林産物の栽培指導)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(19) 観光資源の創造 (イベントの実施・PR)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
健康・福祉のまちづくり										
(20) 健康づくりの推進 (予防接種・健康診査の実施、地区組織の育成)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(21) 医療機関の充実 (地域で必要な医療を受けられる体制の構築)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(22) 子育て支援体制・児童福祉の充実 (わしだ保育園の増築、放課後児童対策、幼稚園就園補助金)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 障害者福祉の充実 (つどいの家の運営、障害者の自立支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 高齢者福祉の充実 (シルバー人材センター事業、老人福祉センターの運営)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(25) 介護保険制度の充実 (介護施設の整備、介護予防教室の実施)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
地域文化・人づくり										
(26) 教育の充実 (地域に根ざした学校づくり、校舎部材の耐震化)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(27) 青少年の健全育成 (家庭教育学級の実施、「家庭の日」の啓発)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(28) 生涯学習の推進 (講座・教室の開設)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(29) スポーツ・レクリエーションの充実 (スポーツイベント・教室の開催、体育施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) 文化財の保護と継承 (文化財の展示・保存)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(31) 文化の振興 (町民会館のイベント開催、図書館の運営)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) 都市交流・国際交流の促進 (特産物等を通じた都市交流、行政サービスの多言語化)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(33) コミュニティ・住民自治組織の育成 (コミュニティ活動への助成、集会施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
健全な行財政による確かなまちづくり										
(34) 男女共同参画社会の実現 (審議会委員への女性の登用、保育体制の充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(35) 相談体制の充実 (法律相談、消費者トラブル相談窓口の充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(36) 計画行政の推進 (総合計画の進行管理、住民意識調査の実施)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(37) 情報公開の推進 (行政情報の公開、個人情報の保護)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) 高度情報化社会への対応 (電子申請・入札の実施)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(39) 広域行政の充実 (住民本位の広域行政の推進、市町村合併の調査・研究)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(40) 行政の合理化 (民間委託の推進、事業仕分けの実施、行政改革の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(41) 健全な財政運営 (使用料・手数料の見直し、財務書類の公表)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

幸田町の今後のまちづくりに対するご意見やご提案がありましたらご記入ください。

あなた自身についてお聞きします。

問 1 1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

1. 男

2. 女

問 1 2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

1. 10代

5. 50代

2. 20代

6. 60代

3. 30代

7. 70代以上

4. 40代

問 1 3 あなたの職業は。(○は1つだけ)

1. 農林漁業

4. パート・アルバイト

2. 自営業

5. 学生・専門学校生

3. 会社員など（公務員・会社役員
含む）

6. 家事専業

7. 無職・その他

問 1 4 あなたが同居している家族構成は。(○は1つだけ)

1. 単身

4. 親と子と孫

2. 夫婦のみ

5. その他

3. 親と子

問 1 5 あなたの小学校区は。(○は1つだけ)

1. 坂崎

4. 荻谷

2. 幸田

5. 深溝

3. 中央

6. 豊坂

※小学校区がわからない場合は、お住まいの大字、小字をご記入ください。

大字、小字（ ）

問 1 6 あなたは幸田町に住んで何年ですか。(○は1つだけ)

1. 1年未満

4. 10年以上 20年未満

2. 1年以上 5年未満

5. 20年以上

3. 5年以上 10年未満

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、11月4日（日）までに返送してください。

第 1 8 回住民意識調査報告書

平成 2 5 年 2 月

発行：幸田町 総務部 企画政策課

〒 4 4 4 - 0 1 9 2 幸田町大字菱池字元林 1 番地 1

T E L : 0 5 6 4 - 6 3 - 5 1 3 2

F A X : 0 5 6 4 - 6 3 - 5 1 3 9

E-mail : kikakujoho@town.kota.lg.jp